

Panasonic®

BD/DVD/CD ドライブ

取扱説明書

品番 **LF-MB121JD**



このたびは、パナソニック BD/DVD/CD ドライブをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」(9、10ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- 製造番号(製品本体上面に表示)は、品質管理上重要なものです。製品本体と保証書の番号を照合してください。
- サポートやバージョンアップ等のサービスを受けるため、必ずユーザー登録を完了させてください。

対応パソコン

- DOS/V

対応 OS (日本語版)

- Windows® XP Home Edition/ Professional
- Windows® XP Professional x64 Edition
- Windows® 2000 Professional

上手に使うって上手に節電

保証書別添付

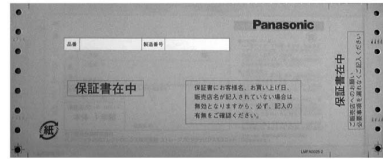
LMQT00716

付属説明書の読み進めかた

1. 正しくお使いいただくために

・ 本書 (取扱説明書) ※

・ 保証書 ※



※お客さまに本製品を正しく安全にご使用いただくために必ずお読みください。



2. 補助的な情報 (インストール方法、ほか) を得るために

・ セットアップガイド

BD/DVD/CDドライブ
型番 LF-MB121JD セットアップガイド

●ご使用いただく前に、取扱説明書および本紙をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
 ●本機付属のCD-ROMの中にも、PDFファイルの取扱説明書を収録しております。合わせてご覧ください。

① ご使用いただく前に

■ 付属品のご確認
 ご使用いただく前に、次のものがそろっているか確認してください。万一、不足の品がございましたら、お手数ですがお買い上げの販売店までご連絡ください。

<input type="checkbox"/> 強制イジェクトピン	<input type="checkbox"/> 取付ネジ (4個)
<input type="checkbox"/> 取扱説明書	<input type="checkbox"/> セットアップガイド (本紙)
<input type="checkbox"/> CD-ROM ● BDドライブ ● PowerProducer™ 3 ● PowerDVD™ 6 ● PowerBackup™ 2 ● DVD MovieAlbumSE 4.1 ● Power2Go™ 5 ● InstantBurn™ 5	<input type="checkbox"/> PowerProducer™ 3/ PowerDVD™ 6/ PowerBackup™ 2 クイックガイド <input type="checkbox"/> DVD MovieAlbumSE 4.1 クイックガイド <input type="checkbox"/> Power2Go™ 5/ InstantBurn™ 5 クイックガイド <input type="checkbox"/> 保証書

イラストは現物と一部異なる場合があります。
 (付属品が不足は予告なく変更される場合があります)

■ PDFファイルの取扱説明書を見るには
 セットアップ完了後の本機に、付属のCD-ROMをセットすると、起動画面 (セットアップメニュー) が自動的に起動します。
[各社 マニュアル/ガイド] ボタンをクリックし、各マニュアルをご参照ください。

お知らせ
 ●自動的に起動しない場合は、[スタート] → [ファイル名を指定して実行] を選択し、[名前] 欄に [E:\Setup.exe] と入力し、[OK] をクリックしてセットアップメニューを起動してください。
 (本機のドライブ名を、Eドライブと仮定します)

② 各部のなまえとはたらき

前面

動作表示ランプ
 消 灯：ディスク未セット時
 青点滅：記録時・再生時・トレイ開閉時
 消 灯：ディスクセット完了時

開閉ボタン
(イジェクトボタン)
トレイを出し入れする

ディスクトレイ

3. 各付属アプリケーションソフト（インストール方法、操作手順など）について知るために

- ・ PowerProducer™ 3 / PowerDVD™ 6 / PowerBackup™ 2 用クイックガイド
DVD-Video・ビデオレコーディングフォーマットのディスク作成・編集ソフト /
DVD-Video 再生ソフト / バックアップソフトについて

PowerProducer™ 3 / PowerDVD™ 6 / PowerBackup™ 2 クイックガイド

PowerProducerは、DVD-Videoおよびビデオレコーディングフォーマットに対応した、オールラウンドDVD作成・編集専用ソフトです。PowerDVDは、DVD-VideoやVideo-CDをパソコン上で、高品質・高解像度で再生することができます。DVD再生ソフトです。PowerBackupは、大事なファイルをイメージして複製しておくことで、紛失や破損に備えることができるファイルのバックアップソフト（BD対応）です。
※対応OS: BD/REディスク対応したアプリケーションソフトです。

ソフトウェア使用許諾

本ソフトウェアのインストール時に表示される、エンドユーザーライセンス契約（以下「本契約」）を必ずお読みください。PowerProducer / PowerDVD / PowerBackup をインストールすることによって、お客様は本契約の条件を承諾したことになります。本契約に同意されない限り、本ソフトウェアを使用することはできません。PowerProducer / PowerDVD / PowerBackup を使用する場合は、お客様は本契約条件を遵守することに同意したことになります。

■ PowerProducer™ 3 / PowerDVD™ 6 / PowerBackup™ 2 の動作環境について

	動作環境
CPU	Pentium® III 700 MHz以上 キャプチャデバイスからの書き込み時 Pentium® III 900 MHz以上
メモリー	128 MB以上（推奨 256 MB以上）
OS	Windows 2000 / XP（ただし、Server OSはのぞく）
ドライブ	BD/DVD/CDドライブおよびBDドライブ
ハードディスク	空き容量 150 MB以上（ソフトウェアインストール時）

PowerProducer / PowerDVD / PowerBackup のインストール方法および使用法の説明です。PowerProducer / PowerDVD / PowerBackup をお使いになるまえに、必ずお読みください。詳しい説明については、各ソフトのヘルプまたは、起動画面（セットアップメニュー）の「助け」メニュー / 「ガイド」ボタンをクリックし、各ソフトのマニュアルをご確認ください。
BD/DVD 兼メディアへの書き込みおよびBD/DVD/CDドライブの対応については、必ずお読みください。

はじめにお読みください

旧バージョンのPowerProducer / PowerDVD / PowerBackup が、すでにインストールされている場合は、あらかじめアンインストール（削除）しておいてください。アンインストールは下記の手順で行うことができます。
操作法の表現は、特にOS表記がない場合は、Windows XPの表現に合わせています。OSが異なる場合は、ご使用のOSの表現に読み替えてください。

■ アンインストール方法

- 1: タスクバーから [スタート] → [コントロールパネル] → [プログラムの追加と削除] を選択する
- 2: 「現在インストールされているプログラム」の一覧で削除するソフトを選択し、[変更/削除] をクリックする
- 3: 以降画面指示に従って操作し、アプリケーションの削除が完了したら、プログラムの追加と削除を終了して、パソコンを再起動する

PowerProducer / PowerDVD / PowerBackup をインストールする

Windows 2000 / Windows XP にインストールするには、必ず管理権限 (Administrator) のあるユーザー名でログインして、インストールしてください。

■ インストール方法

- 1: 付属の CD-ROM を本機にセットする
（自動に起動し、起動画面（セットアップメニュー）が表示されます。）
- 2: [PowerProducer 3] または [PowerDVD 6] または [PowerBackup 2] のボタンをクリックすると、インストーラーが自動的に起動します
- 3: インストーラーの画面に従ってインストールを行います
（詳細な説明が記載されていますので、必ずお読みください）を
クリックします
- 4: インストール時にユーザー名、会社名を入力が要求されますので、任意の
名を入力してください

PowerProducer™ 3

PowerDVD™ 6

PowerBackup™ 2

- ・ Power2Go™ 5 / InstantBurn™ 5 用クイックガイド
ライティングソフト / パケットライティングソフトについて

Power2Go™ 5 / InstantBurn™ 5 クイックガイド

Power2Goは、オリジナルのデータCD/DVD/BD、音楽CDなどを作成したり、CD、DVDやBDをバックアップするほとんどの用途に備えたCD/R/RW、DVD/R/R DL/RW、+R/R DL/RW、DVD-RAM、BD/RE用ライティングソフトウェアです。InstantBurnでは「ソフト」(ISO)方式より、CD/RWやDVD/RW、+RWメディアにも、ハードディスクでファイル単位でデータを書き込むことができます。Power2Go / InstantBurnは、CD/R/DVD-RAM/DVD-R/DL/+R/+R DL/DL/+R DL/BD-REへのパケット記録には対応していません。

ソフトウェア使用許諾

本ソフトウェアのインストール時に表示される、エンドユーザーライセンス契約（以下「本契約」）を必ずお読みください。Power2Go / InstantBurn をインストールすることによって、お客様は本契約の条件を承諾したことになります。本契約に同意されない限り、本ソフトウェアを使用することはできません。Power2Go / InstantBurn を使用する場合は、お客様は本契約条件を遵守することに同意したことになります。

■ Power2Go™ 5 / InstantBurn™ 5 の動作環境について

	動作環境
CPU	Pentium® III 以降 (Pentium® III 700 MHz以上を推奨)
メモリー	使用 OS の推奨条件に準じます (最低値は 64 MB 以上、128 MB 以上を推奨)

Power2Go / InstantBurn のインストール方法および使用法の説明です。Power2Go / InstantBurn をお使いになるまえに、必ずお読みください。詳しい説明については、各ソフトのヘルプまたは、起動画面（セットアップメニュー）の「助け」メニュー / 「ガイド」ボタンをクリックし、各ソフトのマニュアルをご確認ください。
BD/DVD 兼メディアへの書き込みおよびBD/DVD/CDドライブの対応については、必ずお読みください。

はじめにお読みください

旧バージョンの書き込みソフトや他社の書き込みソフトが、すでにインストールされている場合は、あらかじめアンインストール（削除）しておいてください。アンインストールは下記の手順で行うことができます。
操作法の表現は、特に OS 表記がない場合は、Windows XP の表現に合わせています。OS が異なる場合は、ご使用の OS の表現に読み替えてください。

■ アンインストール方法

- 1: タスクバーから [スタート] → [コントロールパネル] → [プログラムの追加と削除] を選択する
- 2: 「現在インストールされているプログラム」の一覧で削除するソフトを選択し、[変更/削除] をクリックする
- 3: 以降画面指示に従って操作し、アプリケーションの削除が完了したら、プログラムの追加と削除を終了して、パソコンを再起動する

Power2Go / InstantBurn をインストールする

Windows 2000 / Windows XP にインストールするには、必ず管理権限 (Administrator) のあるユーザー名でログインして、インストールしてください。

■ インストール方法

- 1: 付属の CD-ROM を本機にセットする
（自動に起動し、起動画面（セットアップメニュー）が表示されます。）
- 2: [Power2Go 5] または [InstantBurn 5] のボタンをクリックすると、インストーラーが自動的に起動します
- 3: インストーラーの画面に従ってインストールを行います

Power2Go™ 5

InstantBurn™ 5

- ・ DVD-MovieAlbumSE 4.1 用クイックガイド
ビデオレコーディングフォーマット対応ソフトについて

Panasonic DVD-MovieAlbumSE 4.1 クイックガイド

DVD-MovieAlbumSE 4.1 はパソコン上で、DVDビデオレコーダーと接続のあるディスクを作成するソフトです。DVカメラからの映像取り込みや、DVDビデオレコーダーで記録した映像の再生、不要部分の削除、タイトル等の録画変更、プレイリスト作成などが、キーボードとマウスを使って簡単に編集を行うことができます。

ソフトウェア使用許諾

本ソフトウェアのインストール時に表示される、エンドユーザーライセンス契約（以下「本契約」）を必ずお読みください。DVD-MovieAlbumSE 4.1 をインストールすることによって、お客様は本契約の条件を承諾したことになります。本契約に同意されない限り、本ソフトウェアを使用することはできません。DVD-MovieAlbumSE 4.1 を使用する場合は、お客様は本契約条件を遵守することに同意したことになります。

■ DVD-MovieAlbumSE 4.1 の動作環境について

	動作環境
CPU	Pentium® III 450 MHz以上 (Core™ 633 MHz以上) ビデオキャプチャ時 Pentium® III 900 MHz以上 (推奨 Pentium® 4 1.6 GHz以上)
メモリー	128 MB 以上 (推奨 256 MB 以上)
OS	Windows 2000 / XP (ただし、Server OSはのぞく)
ドライブ	BD/DVD/CDドライブおよびBDドライブ
ハードディスク	空き容量 200 MB 以上 (ソフトウェアインストール時) [FAT32 または NTFS フォーマットで DMA を有効に設定]
グラフィック	画面表示領域 1024 x 768 以上で16ビットカラー以上 (推奨 256 ビットカラー以上) の表示環境

DVD-MovieAlbumSE 4.1 のインストール方法および使用法の説明です。DVD-MovieAlbumSE 4.1 をお使いになるまえに、必ずお読みください。詳しい説明については、起動画面（セットアップメニュー）の「助け」メニュー / 「ガイド」ボタンをクリックし、DVD-MovieAlbumSE 4.1 のマニュアルをご確認ください。

はじめにお読みください

旧バージョンのDVD-MovieAlbumSE が、すでにインストールされている場合は、あらかじめアンインストール（削除）しておいてください。アンインストールは下記の手順で行うことができます。
操作法の表現は、特に OS 表記がない場合は、Windows XP の表現に合わせています。OS が異なる場合は、ご使用の OS の表現に読み替えてください。

■ アンインストール方法

- 1: タスクバーから [スタート] → [コントロールパネル] → [プログラムの追加と削除] を選択する
- 2: 「現在インストールされているプログラム」の一覧で削除するソフトを選択し、[変更/削除] をクリックする
- 3: 以降画面指示に従って操作し、アプリケーションの削除が完了したら、プログラムの追加と削除を終了して、パソコンを再起動する

DVD-MovieAlbumSE 4.1 をインストールする

Windows 2000 / Windows XP にインストールするには、必ず管理権限 (Administrator) のあるユーザー名でログインして、インストールしてください。

■ インストール方法

特 長

多彩なメディアに対応 (12~13ページ)

- BD-R/RE 1層 25GB、2層 50GBの大容量記録。2倍速記録・再生。
- DVD-RAM 片面 4.7 GB、両面 9.4 GBの5倍速記録・再生^{※1}。
- DVD-R、+R の8倍速記録^{※1}・再生。
- DVD-R DL、+R DL の4倍速記録・8倍速再生。
- DVD-RW、+RW の記録・再生。
- CD-R/RW の記録・再生。

※1 対応ディスクが必要です。

多彩なアプリケーションソフトを付属

■DVD-Video・ビデオレコーディングフォーマットのディスク作成・編集ソフト (PowerProducer™ 3 〔P.25ページ〕)

[DVD-RAM/R/R DL/RW、+R/R DL/RW、CD-R/RW 対応]

DVD-Video および、ビデオレコーディングフォーマットに対応した、オールラウンド DVD 作成・編集ソフトです。パソコン上でDVD ビデオレコーダーと互換のあるディスクの作成や、DVD ビデオレコーダーで記録した映像の再生、編集などもできます。また、オンディスクエディット機能により、ビデオレコーディングフォーマットで収録済のエディタブルディスクに対して、HDD ヘインポートする必要なく、ディスク上でタイトルの削除・追加、プレイリスト・メニューの変更ができます。CPRMで記録されたメディアの編集も行えます。*1

■DVD-Video 再生ソフト (PowerDVD™ 6 〔P.25ページ〕)

[DVD-RAM/R/R DL/RW、+R/R DL/RW、CD-R/RW 対応]

高画質・高音質で DVD-Video や Video-CD の再生ができます。また、VR 形式の DVD の再生も可能です。CPRM の対応も可能です。*1

■バックアップソフト (PowerBackup™ 2 〔P.26ページ〕) **BD対応**

[BD-R/RE、DVD-RAM/R/R DL/RW、+R/R DL/RW、CD-R/RW 対応]

大事なファイルをイメージ化して保管しておくことで、紛失/破損時に復元することができるファイルのバックアップソフトウェアです。PowerBackupでは、バックアップしたファイルを、指定したローカルドライブなどに保管できます。また、バックアップファイルをディスクに書き込むことで、ローカルドライブが破損した場合でも、ディスクからのリストアが可能です。

■ライティングソフト (Power2Go™ 5 〔P.26ページ〕) **BD対応**

[BD-R/RE、DVD-RAM/R/R DL/RW、+R/R DL/RW、CD-R/RW 対応]

ディスク書き込み用ソフトです。ムービー作成ソフトを使用して作成されたムービーディスクを手軽に書き込むことができます。また音楽ディスクやデータディスクの作成やブータブルディスクの作成も簡単に行えます。

■パケットライティングソフト (InstantBurn™ 5 〔P.26ページ〕)

[DVD-RW、+RW、CD-RW 対応] *2

InstantBurn™ 5はハードディスク感覚でデータをドラック&ドロップでCD/DVDに出し入れすることが可能なパケットライティングソフトです。

■ビデオレコーディングフォーマット対応ソフト (DVD-MovieAlbumSE 4.1 〔P.25ページ〕)

[DVD-RAM 対応 (9.4/4.7/2.8/1.4 GB ディスク)]

DVD ビデオレコーダーと互換のある DVD-RAM ディスクの作成や、DVD ビデオレコーダーで記録した映像の再生、編集ができます。CPRM 保護されたコンテンツを扱うためには CPRM アップグレードキットをパナセンス (パナソニックグループの WEB ショッピングサイト) より購入して対応していただくこととなります。

*1 CPRM 保護されたコンテンツを再生するためには認証が必要です。それにはインターネットできる環境が必要となります。(CPRM については、用語解説 〔P.42ページ〕を参照ください。)

*2 付属のInstantBurn™ は、BD-R/RE、CD-R、DVD-RAM、DVD-R、DVD-R DL、+R、+R DL の書き込みには対応していません。

BD対応 BD-R/REディスクに対応したアプリケーションソフトです。

各アプリケーションは32bitOS (Windows 2000 / Windows XP)、64bitOS (Windows XP x64 Edition)に対応しています。

本機はラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本機を組み込んだパソコン等は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをおすすめします。

本製品の使用により、または故障により生じたデータの損失ならびに、その他直接、間接の損害につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。重要なデータに関しては、万に備えてバックアップ (複製) を行ってください。

本書内に記載されている Windows XP は、64bitOS (Windows XP x64 Edition) も含みます。

付属ソフトと使用ディスク

ディスク	サポート形式 (ディスクフォーマット)	ソフト名 (バージョン等は省略しています)						
		BD ドライバーソフト	DVD- MovieAlbum	Power Producer™	PowerDVD™	Power Backup™	Power2Go™	Instant Burn™
BD-R	UDF	リード/ライト					作成 ※4	
	データBD (ISO 9660)						作成 ※4	
	UDF Bridge					対応		
BD-RE	UDF/FAT32	リード/ライト					作成 ※4	
	データBD (ISO 9660) ※5						作成 ※4	
	UDF Bridge					対応		
DVD-RAM	UDF/FAT32	リード/ライト					作成 ※4	
	データDVD (ISO 9660) ※5						作成 ※4	
	UDF Bridge					対応		
	VR※1		作成/編集/再生	作成/編集	再生			
DVD-R/R DL	UDF						作成	
	データDVD (ISO 9660)						作成	
	UDF Bridge					対応		
	DVD-Video※2			作成	再生			
+R/R DL	UDF						作成	
	データDVD (ISO 9660)						作成	
	UDF Bridge					対応		
DVD-RW	UDF						作成	リード/ライト (リセットライト)
	データDVD (ISO 9660)						作成	
	UDF Bridge					対応		
	DVD-Video※2			作成	再生			
	VR			作成/編集	再生			
+RW	UDF						作成	リード/ライト (リセットライト)
	UDF Bridge					対応		
	VR			作成/編集	再生			
CD-R	データCD (ISO 9660)						作成	
	音楽CD						作成	
	Video-CD※3			作成	再生			
CD-RW	UDF							リード/ライト (リセットライト)
	データCD (ISO 9660)					対応	作成	
	音楽CD						作成	
	Video-CD※3			作成	再生			

※1～5 については次ページを参照ください。

- ※1 本機と PowerProducer™ 3 の組み合わせで作成した DVD フォーラム策定のビデオレコーディング規格準拠 DVD-RAM ディスクは、DVD-RAM 再生とビデオレコーディング規格に対応した DVD プレーヤーや DVD レコーダーで再生できます。また、ビデオレコーディング再生のアプリケーションソフトを使うと、DVD-RAM 再生に対応した DVD-ROM ドライブや DVD-RAM ドライブなどでも再生できます。ただし、すべての装置での再生を保証するものではありません。
DVD-MovieAlbumSE 4.1 は、当社製 DVD レコーダーで DVD-RAM に録画された映像をパソコンで編集し、再度当社製 DVD レコーダーで再生するためのソフトウェアです。
- ※2 DVD-R/R DL、+R/R DL、DVD-RW 再生に対応したDVD プレーヤーで再生できます。また、DVD-Video 再生のアプリケーションソフトを使うと、DVD-RAM ドライブやDVD-ROM ドライブなどでも再生できます。
ただし、すべての装置での再生を保証するものではありません。
- ※3 本機と PowerProducer™ 3 の組み合わせで作成した Video-CD 形式の CD-R、CD-RW ディスクは、CD-R、CD-RW ディスクの再生と Video-CD Ver. 2.0 に対応した装置で再生できます。ただし、すべての装置での再生を保証するものではありません。
- ※4 本機とPower2Go™ 5 との組み合わせの記録に関する詳細は12ページの「BD-R/BD-RE/DVD-RAM への書き込み方法」を参照ください。
- ※5 BD-RE/DVD-RAM ディスクにISO9660 フォーマットで書くと、Windows 2000でBD ドライバーがインストールされた環境で読めなくなります。

当社製 DVDレコーダーで記録したディスクに関するお知らせ

- 当社製 DVD レコーダーで一世代だけ録画が許された映像（一部の BS デジタル放送など）を記録した DVD-RAM ディスクの再生には、PowerDVD™ 6 が対応しています。ただし、インターネットできる環境での CPRM（☞ 42ページ）認証が必要です。または、DVD レコーダーで再生してください。
- DVD-RAM や DVD-R ディスクのコピーは、PowerProducer™ 3 の「ディスクコピー」をお使いください。ただし、一世代だけ録画が許された映像および、著作権保護された映像のコピーには対応していません。

もくじ

はじめによくお読みください

付属説明書の読み進めかた	2	使用できるディスクについて	12
特長	4	使用上のお願い	14
付属ソフトと使用ディスク	6	●本機の取り扱いについて	14
安全上のご注意	9	●お手入れについて	14
付属品のご確認	11	●ディスクの取り扱いについて	15
		各部のなまえとはたらき	17

使う前の準備

ご使用いただくための 手順とながれ	19	ソフトウェアのインストール	24
Windows のバージョンを 確認する	19	BD ドライバーソフトの インストール	28
設定と接続	20	●Windows 2000 の場合	29
●接続について	20	●Windows XP の場合	30
●設定と接続のしかた	20	インストール後の確認	31
ディスクの入れかた	22	ソフトウェアのアンインストール	33
●本機を横に設置した場合	22		
●本機を縦に設置した場合	23		

使いかた

BD-R/BD-RE/DVD-RAM ディスクの 論理フォーマット	34	ライトプロテクトツールの使いかた	39
推奨フォーマットについて	36	●ファイルのコピーやフォーマットが できないとき	40
フォーマット形式の説明	37		
Blu-ray/DVDレコーダーで記録された BD-R/RE/DVD-RAMディスクの 取り扱いについて	38		

もし必要なとき

困ったとき!?	41	保証とアフターサービス	46
用語解説	42	別売品のご紹介	裏表紙
ユーザーサポートについて	43		
主な仕様	44		

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です)



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。

警告

電源について

もし異常が起これたら

DC 5 V/12 V以外の電源電圧を使用しない



火災や感電の原因になります。

異常が発生したら、本機を組み込んだパソコンの電源を切る



本機から煙が出たり、変な臭いや音がしたり、内部に異物などが入ったりしたまま使用するとショートして、火災や感電の原因になります。

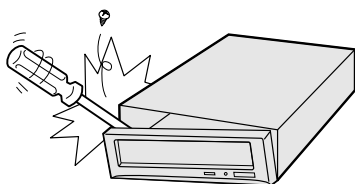
• 修理は販売店にご相談ください。

ご使用について

本機の分解や改造は絶対にしない
(本体カバーを外すなど)

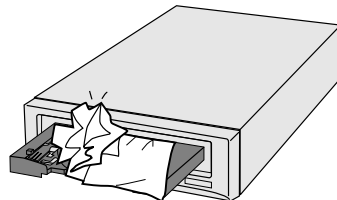


分解禁止



火災や感電の原因になります。
• 修理は販売店にご相談ください。

本機の内部に金属類や燃えやすいものを入れない



火災や感電の原因になります。

安全上のご注意 (つづき)

⚠ 注意

設置について

直射日光の当たる場所や異常に温度が高くなる場所に置かない



本機の内部温度が上昇して、火災の原因になります。

湿気やほこりの多い場所や加湿器のある場所に置かない



火災や感電の原因になります。

ご使用について

ひび割れや変形補修したディスクは使用しない



本機の内部で飛び散って、故障やけがの原因になります。

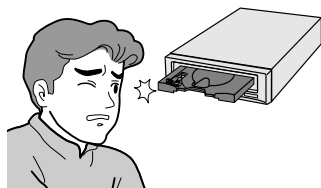
トレイに手を入れ、挟まれないよう注意する



指に注意

けがの原因になります。

シャッターのすき間から内部をのぞき込まない



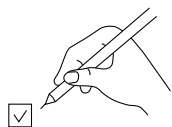
内部のレーザー光線を直視すると、視力障害を起こす原因になります。

ディスクの回転中に本機を組み込んだパソコンを動かしたり、持ち上げたりしない



ディスクを傷つける原因になります。

付属品のご確認



必ず確かめてください。

強制イジェクトピン



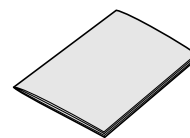
CD-ROM
●アプリケーションソフト
●ドライバーソフト



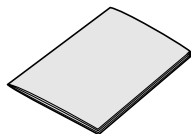
取付ネジ (4個)



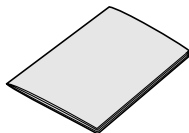
LF-MB121JD
セットアップガイド



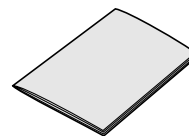
Power2Go™ 5 /
InstantBurn™ 5
クイックガイド



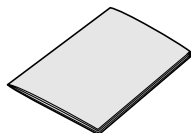
DVD-MovieAlbumSE 4.1
クイックガイド



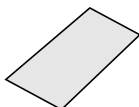
PowerProducer™ 3 /
PowerDVD™ 6 /
PowerBackup™ 2
クイックガイド



取扱説明書：本書



保証書



※本書を最後までよくお読みいただき、使用目的に応じて必要な物を別途で準備ください。

付属品の紛失や破損による買い替えは、お買い上げの販売店へご相談ください。

付属の CD-ROM の買い替えは、著作権の関係上、破損した CD-ROM の現物との交換とさせていただきます。また、付属品は本機以外で絶対に使用しないでください。

なお、本ドライブの本体単品品番はLF-MB121です。

- Windows、Windows NT、Internet Explorer は米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。(Windows の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。)
- Photo CD は米国イーストマン・コダック社の商標です。
- Power2Go™ 5、InstantBurn™ 5、PowerProducer™ 3、PowerDVD™ 6 および PowerBackup™ 2 は、CyberLink Corporation (サイバーリンク株式会社) の商標です。
- その他、本書に記載されている社名および商品名は、各社の商標、登録商標および商品です。

使用できるディスクについて

BDメディア

■ディスクの種類とデータ転送速度

1倍速=4.5 MB/s

ディスク		書き込み速度	読み出し速度
BD-R	50 GB (2層)、25 GB (1層) Ver. 1.1	2倍速	2倍速
BD-RE	50 GB (2層)、25 GB (1層) Ver. 2.1	2倍速	2倍速

BD-R：一度だけ書き込みが可能なブルーレイディスクです。
BD-RE：繰り返してデータの書き込みができるブルーレイディスクです。

DVDメディア

■ディスクの種類とデータ転送速度

1倍速=1350 KB/s

ディスク		書き込み速度	読み出し速度
DVD-RAM	9.4 GB (両面)、4.7 GB (片面)	最大5倍速	最大5倍速
	2.8 GB (両面)、1.4 GB (片面) [8 cm ディスク]	2倍速	2倍速
DVD-ROM	シングルレイヤー (1層)	—	最大8倍速
	デュアルレイヤー (2層)	—	最大8倍速
DVD-Video		—	最大6倍速
DVD-R	4.7 GB (for General, Ver. 2.0)	最大8倍速	最大8倍速
	4.7 GB (for Authoring, Ver. 2.0)	—	最大8倍速
	3.95 GB (for Authoring, Ver. 1.0)	—	最大8倍速
DVD-R DL	8.5 GB Ver. 3.0	最大4倍速	最大8倍速
+R	4.7 GB	最大8倍速	最大8倍速
+R DL	8.5 GB Ver. 1.0	最大4倍速	最大8倍速
DVD-RW	4.7 GB Ver. 1.1	1倍速	最大8倍速
	4.7 GB Ver. 1.2	最大6倍速	最大8倍速
+RW	4.7 GB	最大8倍速	最大8倍速

DVD-RAM：繰り返ししてデータの書き込みができる（リムーバブル）DVDです。本機はDVD-RAMの5.2G/2.6GBディスク、及びRAM2マーク表示のあるディスクには対応していません。

DVD-ROM：読み出し専用のDVDです。映画などの映像を記録したものがDVD-Videoです。
DVD-R、+R：一度だけ書き込みが可能なDVDです。DVD-Rにおいて for General は一般お客様用ですが、for Authoringは業務用ですので一般販売店では購入できません。

DVD-RW、+RW：書き込んだデータ全体または最後のポーターが消去でき、再度書き込みや書き換えが可能なDVDです。

DVD-R DL、+R DL：記録面（片面）が2層式のDVD-R、+Rメディアです。本機で記録したDVD-R DL、+R DLの再生には、DVD-R DL、+R DLに対応したドライブやプレーヤーが必要です。

※カートリッジタイプ（BD、DVD-RAMなど）は使用できません。

■DVD-R/R DL/RW、+R/R DL/RW の書き込み方式

ディスクアットワンス：ディスク全体に一度にまとめてデータを書き込む方式です。後から追加書き込みをすることはできません。

インクリメンタル：データを「パケット」と呼ばれる細かい単位に分割して書き込む方式です。パケットライト方式で記録をするソフトはパケットライトソフトと呼ばれ、これを使うと、ハードディスクなどと同じようにファイル単位での書き込みが可能となります。

BD-R/BD-RE/DVD-RAMへの書き込み方法

1. BDドライバー（☞25ページ）がインストールされていれば、エクスプローラー上でのドラッグアンドドロップ操作やアプリケーション上から直接保存（ハードディスクのような使い方）ができます。
2. Power2Go™5を使うと、
 - ・追加書き込みができます。
 - ・Power2Go™5で書き込まれた BD-R / BD-RE / DVD-RAM ディスクには、エクスプローラーや他のアプリケーションで書き込みできません。

CDメディア

■ディスクの種類とデータ転送速度

1倍速 = 150 KB/s

ディスク		書き込み速度	読み出し速度
CD-ROM		—	最大32倍速
CD-R		最大24倍速	最大32倍速
CD-RW	1 - 4倍速	4倍速	最大24倍速
	4 - 12倍速 (High Speed)	10倍速	
	8 - 24倍速 (Ultra Speed)	最大16倍速	

CD-ROM : 読み出し専用のCDです。

CD-R : 一度だけ書き込みが可能なCDです。一度書き込んだデータの消去や書き換えはできません。書き込みモードによっては、空き領域に追加書き込みが可能です。

CD-RW : 書き込んだデータ全体または最後のセッションが消去でき、再度書き込みや書き換えが可能なCDです。本機はUltra Speedディスクにも対応しています。

■CDの対応フォーマット

CD-DA (音楽CD) : 音楽CDのフォーマットです。

CD-ROM Mode 1 : デジタルデータを記録するためのフォーマットです。

CD-ROM XA Mode 2 : マルチメディアに適したフォーマットで、データと音声・画像を混在させたフォーマットです。

CD-Extra : 1つ目のセッションにオーディオデータを書き込み、2つ目以降のセッションにXA Mode 2のデータを記録するフォーマットです。

CD TEXT : 音楽CDにアルバムタイトルや曲名などの文字情報を記録するフォーマットです。

Photo CD : 写真のイメージデータをCD-ROMに記録し、家庭用テレビで再生したり、コンピュータで使用したりするためのもので、Kodak社が開発したフォーマットです。

Video-CD : 映画などの動画をMPEG 1方式で圧縮してCDに収めたタイトル、またはそのフォーマットのことです。

■CD-R/RWの書き込み方式

ディスクアットワンス : ディスク全体に一度にまとめてデータを書き込む方式です。後から追加書き込みをすることはできません。

トラックアットワンス : トラック単位でデータを書き込む方式です。ディスクに空き容量が残っている限り、最大99回までの追加書き込みが可能です。

セッションアットワンス : セッション(リードイン+データ+リードアウト)単位でデータを書き込む方式です。

マルチセッション : データの記録単位である「セッション」が複数記録されており、記録開始の目印である「リードイン」、データ本体、および記録終了の目印である「リードアウト」で構成されています。

パケットライト : データを「パケット」と呼ばれる細かい単位に分割して書き込む方式です。パケットライト方式で記録をするソフトはパケットライトソフトと呼ばれ、これを使うと、ハードディスクなどと同じようにファイル単位での書き込みが可能となります。

下記メーカー製のディスクを推奨します。(2006年5月1日現在)

BD-R / BD-RE : 松下電器産業 (株)、ソニー (株)、TDK (株)

DVD-RAM : 松下電器産業 (株)、日立マクセル (株)

DVD-R for General : 松下電器産業 (株)、太陽誘電 (株)

DVD-R DL : 三菱化学メディア (株)

+R : 太陽誘電 (株)、三菱化学メディア (株)

+R DL : 三菱化学メディア (株)

DVD-RW : 日本ビクター (株)、三菱化学メディア (株)

+RW : (株) リコー

CD-R : 太陽誘電 (株)、三菱化学メディア (株)、(株) リコー、日立マクセル (株)

CD-RW : 三菱化学メディア (株)

※ 松下電器産業 (株) 製ディスクについては裏表紙をご覧ください。

使用上のお願い

本機の取り扱いについて

■設置するときは…

- 本機及びケーブルの端子部分に触れない。
(故障の原因になります)
- 水平または垂直で使用する。

■移動や輸送するときは

- 本機を組み込んだパソコンを移動するときは、ディスクを取り出し、トレイを閉じた後、必ずパソコンの電源を切る。
- 本機を組み込んだパソコンを移動や輸送するときは、落としたり、ぶつけたりしない。

■使用するときは

- 本機を組み込んだパソコンを動作中に動かさない。(故障の原因になります)
- トレイを出したまま放置しない。(内部にほこりが入り、故障の原因になります)
- トレイにDVD-RAM ディスク、指定のディスク以外のものを装着しない。(故障の原因になります)
- 8 cmディスクを使用するときは市販の8 cmアダプターは使用しない。
- 無理にトレイを引き出さない。(故障の原因になります)
- 本機に磁石など磁気を持つものを近づけない。(磁気の影響で、動作が不安定になることがあります)
- 本機が結露した状態で使用しない。
(寒い場所から暖かい場所へ急に持ち込むと、水滴が付着(結露)し、誤動作、故障の原因になります。ディスクを取り出し、約1時間放置した後、ご使用ください)
- 揮発性の殺虫剤などがかからないようにする。
(外装ケースの変形や塗装がはげる原因になります)
- 隣接して使用しているラジオやテレビに雑音が入るときは、2 m以上離すか、コンセントを別にする。

お手入れについて

■本機表面のお手入れについて

- パソコンの電源を切る。
- よごれはやわらかい乾いた布で軽くふき取る。
- よごれがひどいときは、うすめた台所用洗剤(中性)に布をひたし、よくしぼってからふく。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- ベンジンやシンナーなどの溶剤を使わない。

■トレイ部のお手入れについて

- 本機のトレイ部の汚れがひどいときは、トレイ部の清掃をお願いします。
- トレイ部の汚れは、やわらかい乾いた布で清掃してください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

ディスクの取り扱いについて

- カートリッジタイプは本機では使用できません。
- 正しく取り扱いをしないとデータの書き込みが正常に行われず、すでに記録されているデータが損なわれる、ドライブが故障する、などの障害が発生する場合があります。
- BD-R/RE、4.7 GB DVD-RAM ディスクのカートリッジなし、およびTYPE2、TYPE4カートリッジから取り出したディスクや8 cm DVD-RAM ディスク、DVD-R (for General)、DVD-RW (4.7 GB Ver.1.1)、CD-R、CD-RWディスクをご使用の際は本説明書やご使用のディスクの取扱説明書をよくお読みのうえで使用ください。
- 本機に装着したBD-R/RE/DVD-RAM ディスクにフォーマットや記録ができない場合、いくつかの原因が考えられます。詳細は40ページをご覧ください。
- 記録型ディスクの記録面に、指紋や汚れ、ほこり、傷などがつくと、記録済みのデータが読めなくなったり、記録できなくなる場合がありますのでご注意願います。
- 本製品の使用により、または故障により生じたデータの損失ならびに、その他直接、間接の損害につきましては、当社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
重要なデータに関しては、万が一に備えてバックアップ（複製）を行ってください。

DVD-RAM ディスクの種類

DVD-RAM ディスクには、以下のタイプがあります。

- **TYPE1**…カートリッジからのディスクの取り出しはできません。（本機では使用できません）
- **TYPE2**…カートリッジが片面タイプで、カートリッジからのディスクの取り出しができます。
- **TYPE4**…カートリッジが両面タイプで、カートリッジからのディスクの取り出しができます。
- **カートリッジなし**

※16ページのディスクのイラストは松下電器産業（株）製 12 cm ディスクで説明しています。他のディスクをご使用の場合はその取扱説明書をご覧ください。

使用上のお願い (つづき)

ディスクの取り扱いについて

BD-R、BD-RE、カートリッジなしDVD-RAM、DVD-R (for General)、DVD-R DL、+R、+R DL、DVD-RW (4.7 GB Ver.1.2)、+RW、CD-R、CD-RW ディスク

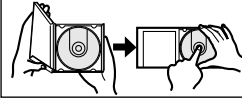
次のようなところには置かない

- ごみやほこりの多い場所。
- 温度、湿度の高い場所、直射日光が当たる場所。
- 温度差の激しい場所。(結露が生じます)

取り扱い上のおお願い (※印の注意文は、BD-R/BD-RE/DVD-RAM に適用されます)

- ディスクをケースから取り出すときは、中心部を押さえて取り出してください。ケースへ収めるときは、ディスクのラベル印刷面を上から押さえて入れてください。
- ディスクは、指でディスク中央の穴の部分と外側をはさむようにして持ってください。
- ディスクの記録面に触らないでください。ディスクは、印刷がされていないほうが記録面です。
- ディスクの表面は、ごみやほこり、指紋などで汚したり、傷つけたりしないでください。

ケースからの出しかた
(中心部を押さえて取り出す)



ケースへの入れかた
(ラベル面を上から押さえて入れる)



持ちかた (ラベル印刷面の反対面に触れない)



また、落としたり、曲げたり、紙を貼ったりしないでください。(書き込み速度が低下したり、記録したデータが読めなくなる原因になります)

- ディスクの印刷面にあるタイトル欄に文字などを書き込む場合は、必ず柔らかい油性のフェルトペンを使用してください。ボールペン、鉛筆などの先の硬いものは、使用しないでください。
- キズや汚れからディスクを保護するために、未使用時は短時間であっても必ず保護ケース、またはカートリッジに収めてください。
- ディスクを落としたり、重ねたり、また、ディスクにものを載せたり、衝撃を与えたりしないでください。ディスクに無理な力を加えると、データの信頼性が保てなくなります。
- ※大切なデータを保護するときは、必ずライトプロテクトを設定してください。ライトプロテクトを設定するには、付属の CD-ROM に準備されているユーティリティをお使いください。(P. 40ページ)
- ディスクのドライブへの入れ方は、CD やDVD-ROM ディスクと同じ方法でトレイへセットしてください。

BD-ROM、DVD-ROM、CD-ROMなどのディスク

次のようなところには置かない

- 温度、湿度の高い場所、直射日光の当たる場所。
- 温度差の激しい場所。(結露が生じます)

取り扱い上のおお願い

- 汚したり、傷つけたりしない。
- 落としたり、曲げたりしない。
- 字を書いたり、紙を貼らない。
- ケースからの出しかた、ケースへの入れかたについては上記カートリッジなしDVD-RAMディスク等と同じです。

汚れたときは (水を含ませた柔らかい布でふいた後、乾いた布でふく。必ず内から外へふく。)



各部のなまえとはたらき

本機前面



強制イジェクトホール

トレイが出なくなったときに使用します 通常は使用しないでください。(故障の原因になります)

■トレイの引き出しかた

- ① 必ずパソコンの電源を切る
- ② 強制イジェクトピン (付属) をまっすぐ押し込む
徐々にトレイが出てきます。
- ③ 強制イジェクトピンを抜き取る
- ④ トレイの端を指先で水平に引き出す

■引き出したトレイの戻しかた

- ① パソコンの電源を入れる
- ② 開閉ボタンを押す
(引き出し位置によっては電源を入れると同時にトレイが戻るときもあります)

本機後面

ジャンパーピン

本機のマスター、スレーブをジャンパーピン (装着済み) で設定する。(☞ 20ページ)

電源コネクタ

パソコンから出ている電源ケーブルを接続する。(☞ 21ページ)

この端子は
使用しません。

音声出力端子

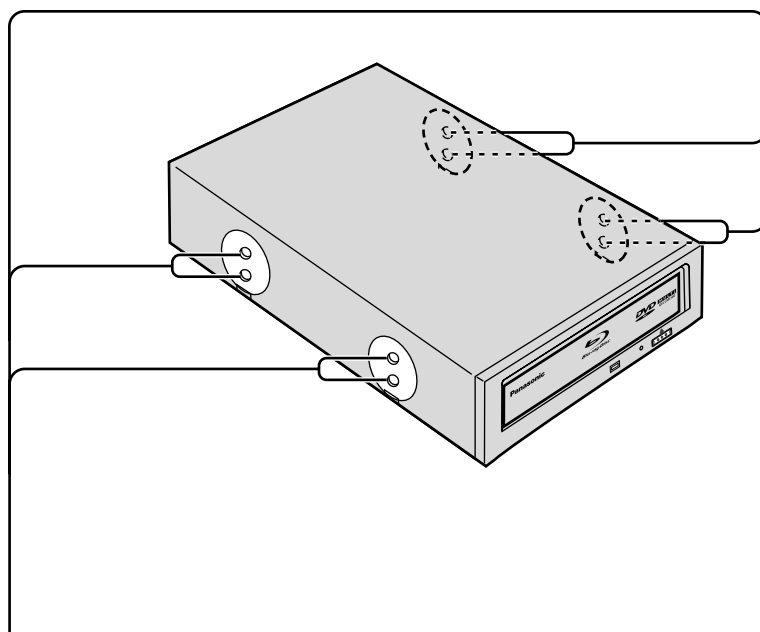
内部オーディオケーブル (市販品) を接続する。
(☞ 21ページ)

IDE コネクタ

内部 IDE ケーブル (市販品/ 80芯) を接続する。
(☞ 21ページ)

各部のなまえとはたらき (つづき)

本機側面



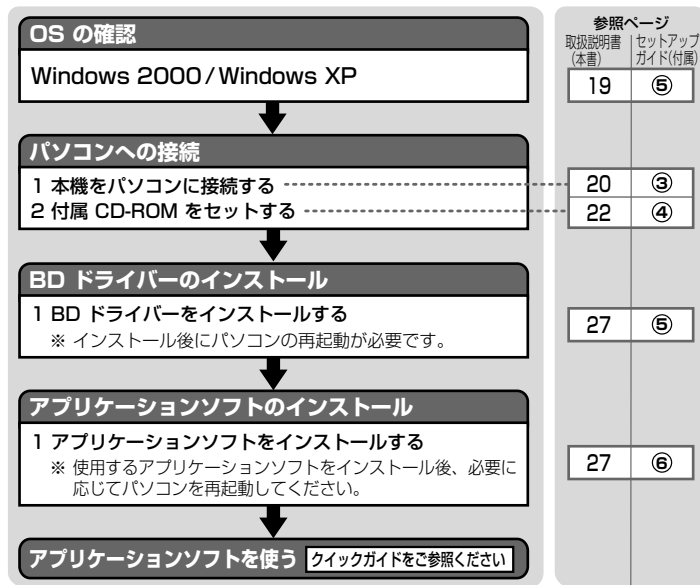
取付ネジ穴 (左右側面)

本機をパソコンなどに固定するとき、この穴に取付ネジ (付属) を使って固定します。
上、下いずれかの穴を使用します。
(底面の4カ所のネジ穴でも固定できます)

ご使用いただくための手順とながれ

お願い

- Windows 2000 および Windows XP では、Administrator (管理者) グループに所属したユーザー名でログオンして、インストールしてください。



BD ドライバー： BD-R/BD-RE/DVD-RAM ディスクの読み書きを行うためのドライバーです。

Windows のバージョンを確認する

ご使用のパソコンの Windows のバージョンを確認します。
[マイコンピュータ] アイコン を右クリックし、
[プロパティ] をクリックする。
システムのプロパティ画面が表示されます。



OS およびバージョンの表示

[システム] に [Microsoft Windows XP (32bitOS もしくは 64bitOS)] または [Microsoft Windows 2000] のいずれかの表示があることを確認してください。

※ 本機は、Windows 95 や Windows 98、Windows 98SE、Windows Me、Windows NTには対応していません。

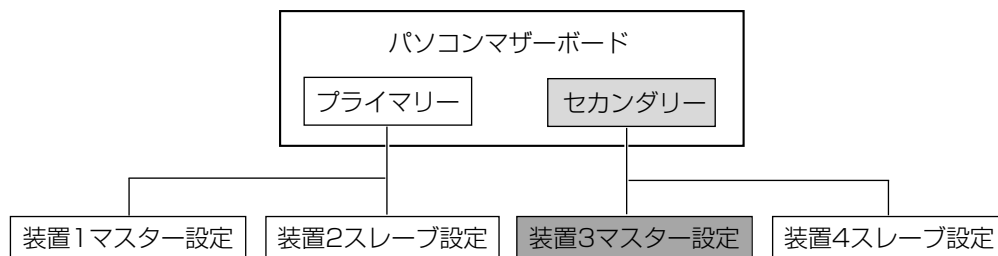
設定と接続

接続について

本機は、ATAPI (アタピーと呼びます) 規格に準拠した IDE 機器です。

■接続例

- ここでは、〔プライマリー〕と〔セカンダリー〕の2つの IDE インターフェースコネクタがあるパソコンマザーボードについて説明させていただきます。
- 〔プライマリー〕と〔セカンダリー〕のそれぞれに「マスター設定された IDE 機器」と「スレーブ設定された IDE 機器」を2台ずつ、計4台まで接続することができます。
- 本機は〔セカンダリー〕の「マスター」に接続されることをお勧めします。



※ 詳細については、マザーボードの説明書を参照ください。

設定と接続のしかた

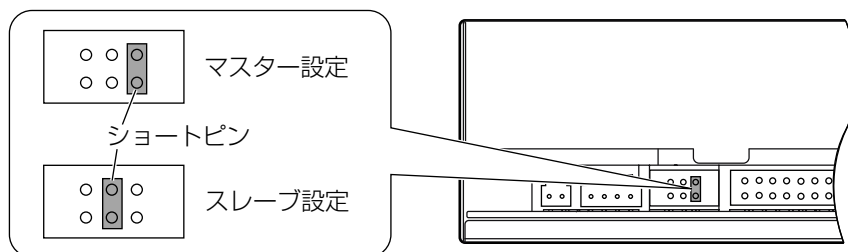
- 本機をパソコンに組み込む場合の取り付けかたや注意事項につきましては、まず、パソコンに付属の説明書をご覧ください。不明な点があれば、パソコンをお買い上げになった販売店にご相談ください。
- お使いのパソコン本体の電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いてください。(電源が入った状態での接続は、絶対にしないでください)
- 振動や衝撃のある場所や傾斜した場所に設置しないでください。
- 「主な仕様」(☞ 44ページ) を参考に、必ず使用環境をお守りください。

1 ジャンパーピンを設定する

■本機は出荷時、マスター設定になっています。

本機は背面にジャンプスイッチがあります。

本機を(接続例参照)「マスター設定」と「スレーブ設定」のどちらかに設定します。



お願い

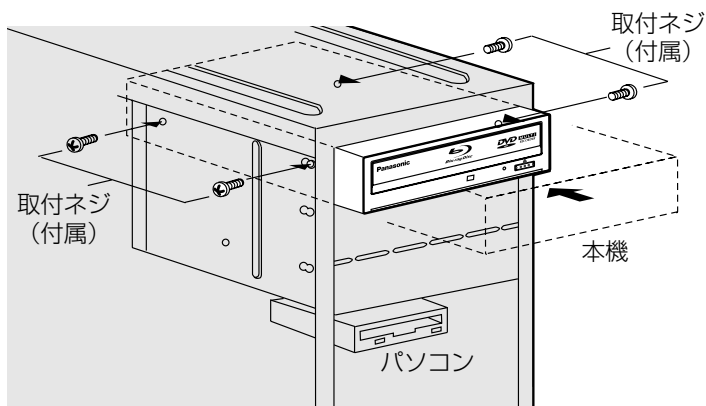
- ジャンパーピンは横方向や指定個所以外に装着しないでください。(故障の原因になります)

禁止例



2 本機をパソコンに取り付ける

- 取付ネジ穴は、本機の左右側面に8カ所、底面に4カ所あります。4個の取付ネジ（付属）で左右側面または底面のいずれかの取付ネジ穴を使用して、確実に固定してください。

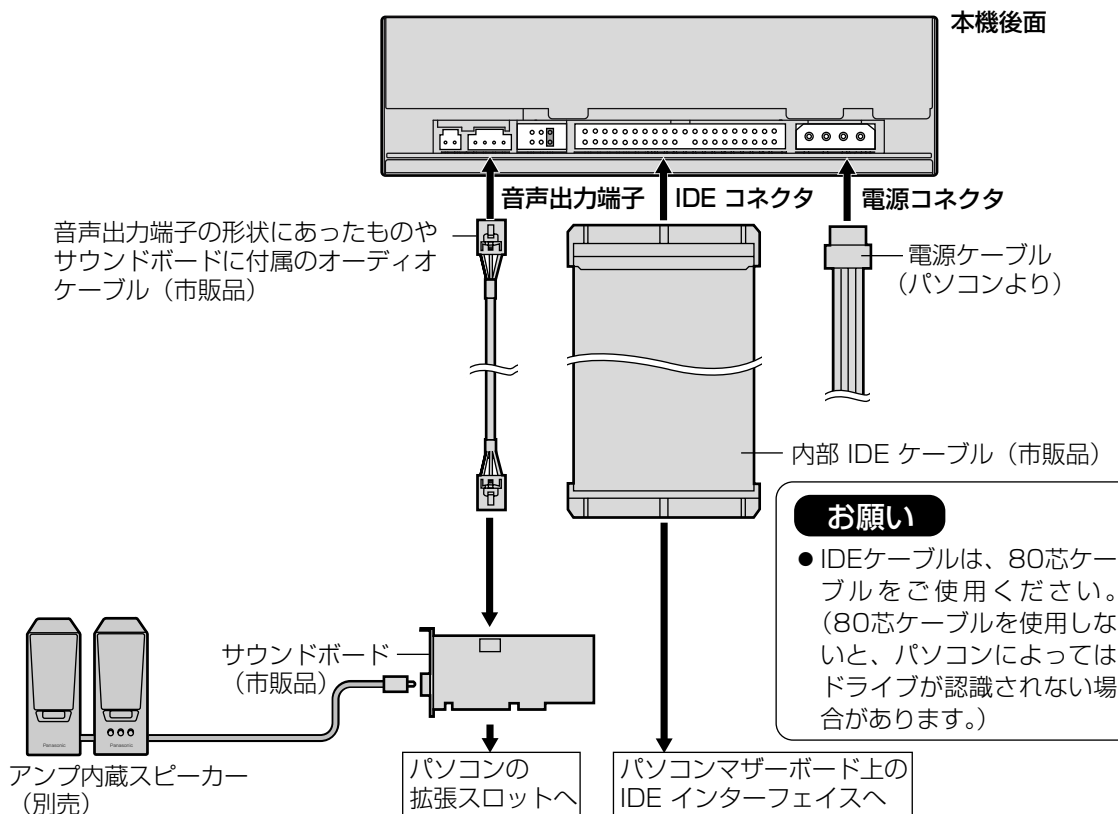


お願い

- 付属のネジ以外は使用しないでください。
(長さや径の異なるネジを使用すると、故障の原因になります)

3 各種ケーブル類、サウンドボードを接続する

- 各ケーブル類は、正しい向きで確実に差し込んでください。

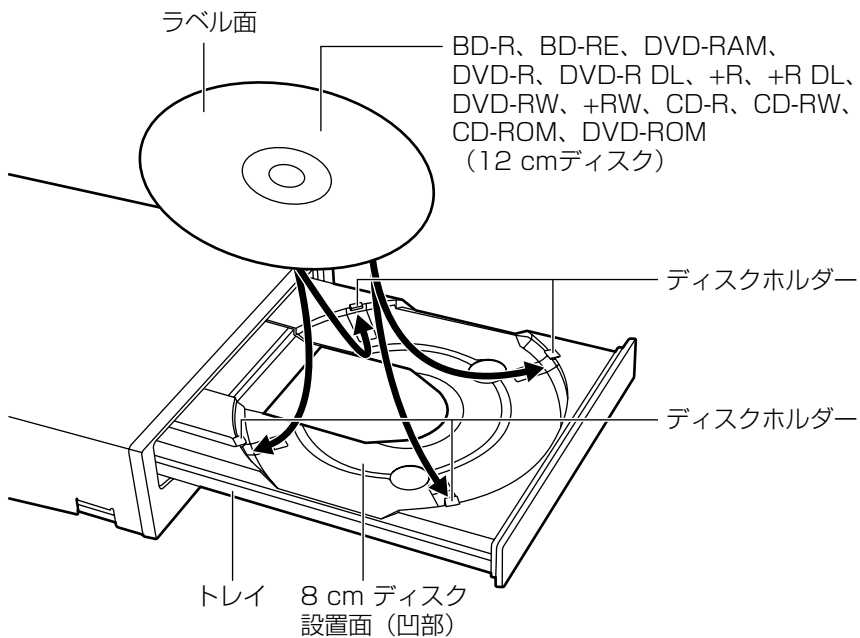


ディスクの入れかた

本機を横に設置した場合

■BD-R/RE、DVD-RAM、DVD-R、+R などのディスク

- 8 cm ディスクは、トレイの内側のディスク設置面（凹部）にセットしてください。
- 12 cm ディスクは、4隅にあるディスクホルダーの内側に収まるようにセットしてください。
- ディスクがディスクホルダーの上に乗っていたりなどして、正しくセットされていない場合は、正常に動作しません。また、ディスクを損傷させる原因となります。
- カートリッジ式の12 cm/8 cm DVD-RAM ディスクを本機に入れる場合、必ずカートリッジから取り出して、裸の状態にしてください。ディスクの取り出しかたは、ご使用のディスクの取扱説明書をご覧ください。



使用できるディスク

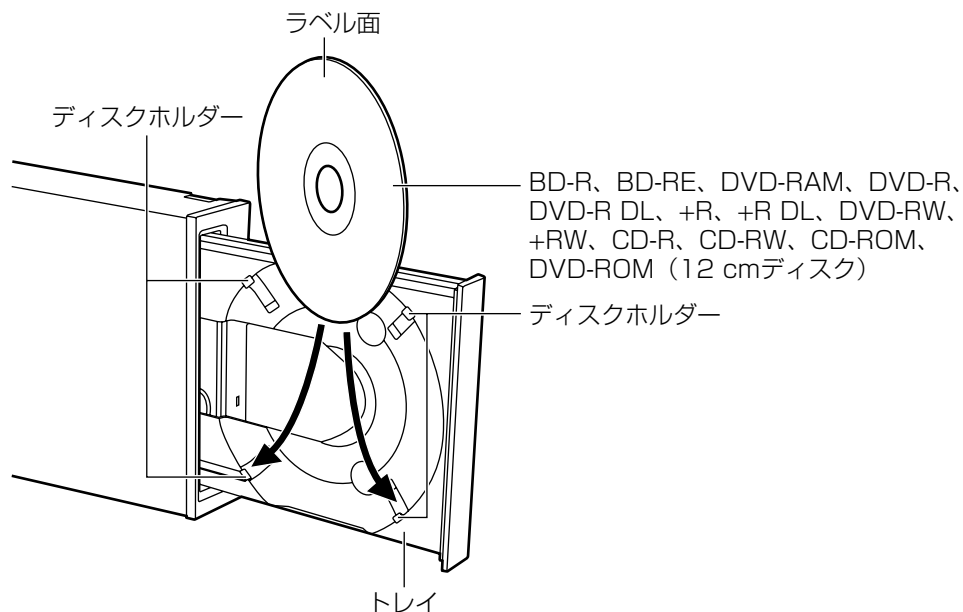
	横に設置	縦に設置
12 cm ディスク	○	○
8 cm ディスク	○	×

本機を縦に設置した場合

■ BD-R/RE、DVD-RAM、DVD-R、+R などのディスク

8 cmディスクは使えません。(市販の8 cmアダプターにつけても使えません)

- ディスクが下側の2つのディスクホルダーの内側にかかるように縦方向にセットしてください。



お願い

- 動作表示ランプ点灯中(青)は、パソコンの電源を切ったり、ディスクを取り出さないでください。データが壊れたり、正しく書き込まれないおそれがあります。
- トレイにディスク(12 cm、8 cm)を2枚以上同時にセットしないでください。ディスクに傷がつきます。また、本機の故障の原因にもなります。

ソフトウェアのインストール

ソフトウェアをインストールする前に、下記の「ソフトウェア使用許諾契約書」をよくお読みください。「ソフトウェア使用許諾契約書」に同意いただけた場合のみ、本ソフトウェアをお使いいただけます。また、本ソフトウェアのインストールを実行した場合は、「ソフトウェア使用許諾契約書」に同意いただいたものといたします。

ソフトウェア使用許諾契約書

第1条 権利

お客様は、本ソフトウェア（付属の CD-ROM や本書などに記録または記載された情報のことをいいます）の使用権を得ることはできませんが、著作権がお客様に移転するものではありません。

第2条 第三者の使用

お客様は、有償あるいは無償を問わず、本ソフトウェアおよびそのコピーしたものを第三者に譲渡あるいは使用させることはできません。

第3条 コピーの制限

本ソフトウェアのコピーは、保管（バックアップ）の目的のためだけに限定されます。

第4条 使用コンピュータ

本ソフトウェアは、コンピュータ1台に対しての使用とし、複数台のコンピュータで使用することはできません。

第5条 変更及び改造

本ソフトウェアの解析、変更または改造を行わないでください。お客様の解析、変更または改造により、何らかの欠陥が生じたとしても、弊社では一切の保証をいたしません。また解析、変更または改造の結果、万一お客様に損害を生じたとしても弊社および販売店等は一切の責任を負いません。

第6条 アフターサービス

お客様が使用中、本ソフトウェアに不具合が発生した場合、弊社P³カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。お問い合わせの本ソフトウェアに関して、弊社が知り得た内容の誤り（バグ）や使用方法の改良など必要な情報をお知らせいたします。

なお、下記ソフトウェアに関しては、それぞれのユーザーサポート部門にお問い合わせください。

- Power2Go™ 5、InstantBurn™ 5 のお問い合わせ先（☎ Power2Go™ 5/InstantBurn™ 5 クイックガイド）
- PowerProducer™ 3、PowerDVD™ 6、PowerBackup™ 2のお問い合わせ先（☎ PowerProducer™ 3/PowerDVD™ 6 / PowerBackup™ 2 クイックガイド）

第7条 免責

本ソフトウェアに関する弊社の責任は、上記第6条のみとさせていただきます。本ソフトウェアのご使用にあたり生じたお客様の損害および第三者からのお客様に対する請求については、弊社および販売店等は一切の責任を負いません。

第8条 その他

上記第6条のアフターサービスには、ユーザー登録が必要です。（☎ 27ページ）

本製品には、以下のソフトウェアが付属されています。

1. BD ドライバソフト

BD-R/RE/DVD-RAM ディスクの読み書きを行うためのドライバーです。以下のユーティリティも含まれています。(他のアプリケーションソフトより先にインストールしてください。 (P. 27ページ))

■フォーマットソフト (DVDForm)

BD-RE/DVD-RAM ディスクを UDF形式やFAT32形式にフォーマットしたり、BD-Rを UDF形式にフォーマットするソフトウェアです。

■ライトプロテクトツール (WPTool)

BD-R/RE/DVD-RAM ディスクのソフトウェアライトプロテクトの設定/解除をするソフトウェアです。

2. アプリケーションソフト

アプリケーションは必要に応じてインストールしてください。

インストールと操作方法については、各アプリケーションのクイックガイド (付属) をご覧ください。

(1) DVD-Video・ビデオレコーディングフォーマットのディスク作成・編集ソフト (PowerProducer™ 3)

[DVD-RAM/R/R DL/RW、+R/R DL/RW、CD-R/RW 対応]

DVD-Video および、ビデオレコーディングフォーマットに対応した、オールラウンド DVD 作成・編集ソフトです。パソコン上で DVD ビデオレコーダーと互換のあるディスクの作成や、DVD ビデオレコーダーで記録した映像の再生、編集などでもできます。また、オンディスクエディット機能により、ビデオレコーディングフォーマットで収録済のエディタブルディスクに対して、HDD へインポートする必要なく、ディスク上でタイトルの削除・追加、プレイリスト・メニューの変更ができます。CPRMで記録されたメディアの編集も行えます。*



(2) DVD-Video 再生ソフト (PowerDVD™ 6)

[DVD-RAM/R/R DL/RW、+R/R DL/RW、CD-R/RW 対応]

高画質・高音質で DVD-Video や Video-CD の再生ができます。また、VR 形式の DVD の再生も可能です。CPRM の対応も可能です。*

※ CPRM 保護されたコンテンツを再生するためには認証が必要です。それにはインターネットできる環境が必要となります。



(3) ビデオレコーディングフォーマット対応ソフト (DVD-MovieAlbumSE 4.1)

[DVD-RAM 対応 (9.4/4.7/2.8/1.4 GB ディスク)]

DVD ビデオレコーダーと互換のある DVD-RAM ディスクの作成や、DVD ビデオレコーダーで記録した映像の再生、編集ができます。CPRM保護されたコンテンツを扱うためには、CPRMアップグレードキットをパナソニックより購入して対応していただくことになります。ただし、64bitOS (Windows XP x64 Edition) 環境におきましては、CPRM対応可否をパナソニックよりご確認ください、ご購入ください。



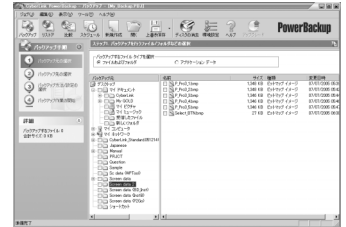
ソフトウェアのインストール (つづき)

(4) バックアップソフト (PowerBackup™ 2)

[BD-R/RE、DVD-RAM/R/R DL/RW、+R/R DL/RW、CD-R/RW 対応]

大事なファイルをイメージ化して保管しておくことで、紛失/破損時に復元することができるファイルのバックアップソフトウェアです。

PowerBackup では、バックアップしたファイルを、指定したローカルドライブなどに保管できます。また、バックアップファイルをディスクに書き込むことで、ローカルドライブが破損した場合でも、ディスクからのリストアが可能です。



(5) ライティングソフト (Power2Go™ 5)

[BD-R/RE、DVD-RAM/R/R DL/RW、+R/R DL/RW、CD-R/RW 対応]

ディスク書き込み用ソフトです。ムービー作成ソフトを使用して作成されたムービーディスクを手軽に書き込むことができます。また、音楽ディスクやデータディスクの作成やブータブルディスクの作成も簡単に行うことができます。



(6) パケットライティングソフト (InstantBurn™ 5)

[DVD-RW、+RW、CD-RW 対応] ※

InstantBurn™はハードディスク感覚でデータをドラッグ&ドロップでCD/DVDに出し入れすることが可能なパケットライティングソフトです。

※ 付属の InstantBurn™は、BD-R/RE、CD-R、DVD-RAM、DVD-R、DVD-R DL、+R、+R DL の書き込みには対応しておりません。



1 付属のCD-ROM を本機にセットする (☞ 22~23ページ)

(自動的にインストールプログラムが起動します)

- 自動的にインストールプログラムが起動しない場合は、以下の手順で操作してください。
(本機のドライブ名を、Eドライブと仮定します)

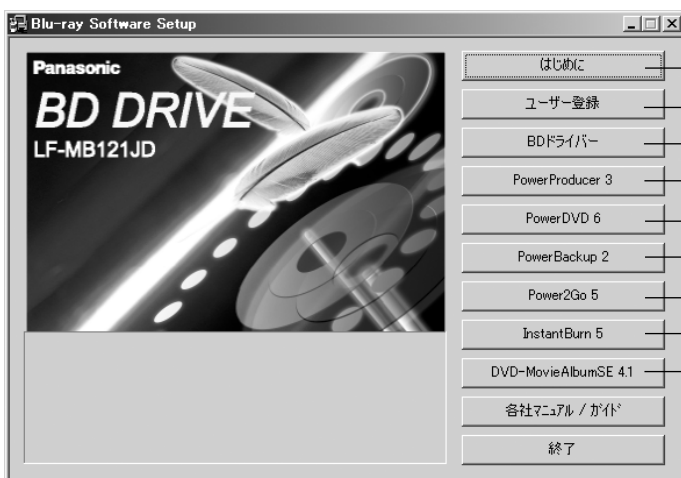
① [スタート] → [ファイル名を指定して実行]
を選択する

② [名前] 欄に [E:¥setup.exe] と入力する

③ [OK] をクリックする
(インストールプログラムが起動されます)



2 下の画面が表示されたら、インストールするソフトウェアのボタンをクリックする



(☞ 下記)

(☞ 下記)

(☞ 28~30ページ)

(☞ PowerProducer™ 3 /
PowerDVD™ 6 / PowerBackup™ 2
クイックガイド)

(☞ Power2Go™ 5 / InstantBurn™ 5
クイックガイド)

(☞ DVD-MovieAlbumSE 4.1 クイック
ガイド)

重要

ソフトウェアについて

[はじめに] をクリックして、各添付ソフトウェアの紹介とインストール方法および、ユーザー登録時に必要なシリアル番号などについての情報を確認してください。

本機のユーザー登録について

ユーザー登録については、簡単に登録ができるインターネットでの登録を行ってください。

上記で [ユーザー登録] をクリックすると <http://panasonic.jp/p3/pro/lfmb121jd.html> に接続されます。詳細については、Web ページ画面に従って登録してください。

登録がない場合、サポート/バージョンアップ等のサービスが受けられなくなる場合がありますのでご注意ください。(登録完了の通知はしませんので、ご了承ください)

サポート/バージョンアップについて

サポート/バージョンアップの際に、製造番号が必要な場合がありますので、保証書に記載されている製造番号を43ページの「光ディスク関連サポート承り書」および、46ページの「ご連絡いただきたい内容」欄に転記していただくことをおすすめします。

BD ドライバーソフトのインストール

お願い

- ご使用のパソコンに、本製品に付属されている InstantBurn™ 5 以外の他社のパケットライティングソフトウェアやUDF ファイルシステムがインストールされている場合は、あらかじめ削除してください。
BD ドライバーソフトを、InstantBurn™ 5 以外の他社のパケットライティングソフトと重複してインストールした場合は、正常に動作しないことがあります。

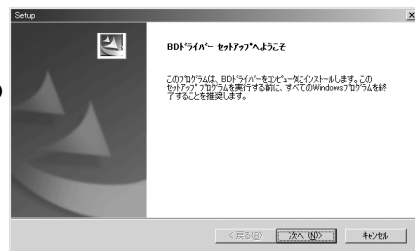
お知らせ

- Windows 2000 および Windows XP では、Administrator（管理者）グループに所属したユーザー名でログオンして、インストールしてください。
- BD ドライバーソフトのインストール後、続けて付属のソフトウェアをインストールするときは、再起動の段階で[いいえ、あとでコンピュータを再起動します。]を選択し、最後にインストールするソフトウェアで[はい、今すぐコンピュータを再起動します。]を選択すると、再起動を1回だけにすることができます。

Windows 2000 の場合

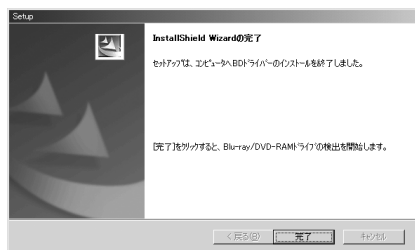
1 27ページ手順2の画面で、
[BD ドライバー]をクリックして、
右の画面が表示されたら、[次へ] をクリックする

- 画面の指示に従って、作業を進めてください。



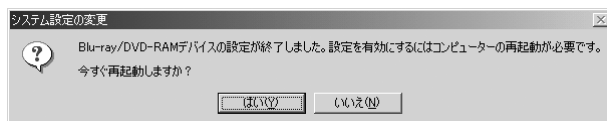
2 インストール終了後、
[完了] をクリックする

- Blu-ray/DVD-RAM デバイスの検出が行われます。



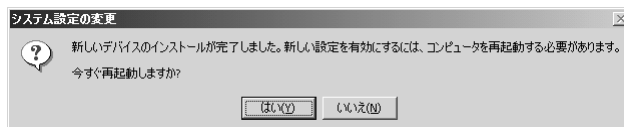
3 Blu-ray/DVD-RAM デバイス設定後、
[はい] をクリックする

(パソコンが再起動されます)



4 インストール完了後、下の画面が表示された場合は、
[はい] をクリックする

(パソコンが再起動されます)



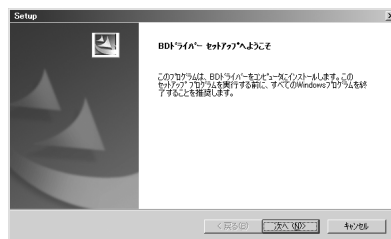
- 再起動後に本機での BD-R/BD-RE/DVD-RAM ディスクの読み書きが可能となります。
- 31～32ページの「インストール後の確認」で、BD ドライバースoftが正常にインストールされたか確認してください。

BD ドライバソフトのインストール (つづき)

Windows XP の場合

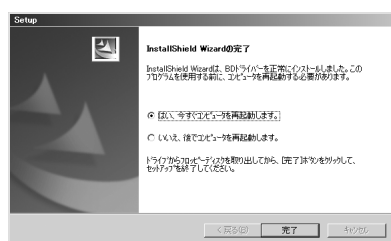
- 1** 27ページ手順2の画面で、「BD ドライバー」をクリックして、右の画面が表示されたら、「次へ」をクリックする

- 画面の指示に従って、作業を進めてください。



- 2** インストール終了後、
① 「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択する

- ②** 「完了」をクリックする
(パソコンが再起動されます)



- 再起動後に本機での BD-R/BD-RE/DVD-RAM ディスクの読み書きが可能となります。

お知らせ

BD-R/BD-RE/DVD-RAM ディスクに書き込むためには、ドライブのプロパティで [このドライブで CD 書き込みを有効にする] をオフにする必要があります。本機では補助ツールでオフにすることができます。オンになった場合は、右下の画面が表示されますので [はい] をクリックしてください。

オフの状態では、Windows XP 標準の CD-R/RW ディスクへの書き込み機能は使用できません。CD-R/RW ディスクへ書き込みをするときは、[このドライブで CD 書き込みを有効にする] をオンにしてください。

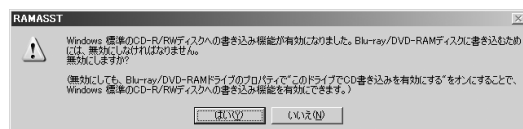
補助ツールを無効にしたいときは：
[スタート]→[プログラム]→[スタートアップ]→[RAMASST] (右クリック) →[削除]を選択し、再起動する。

また、再度有効にしたいときは：
1 [スタート]→[プログラム]→[スタートアップ] (右クリック) →[開く-All Users(P)]を選択し、スタートメニューを表示させる

2 スタートメニュー画面上のアイコンのないところで右クリックする。

3 [新規作成]→[ショートカット(S)]を選択し、
C:¥Windows¥System32 (64bit OSの場合は
'SysWOW64')¥RAMASST.exeを指定し、再起動する。

※補助ツールの有効/無効を設定するときは、Administrator (管理者) グループに所属したユーザー名でログインしてください。



インストール後の確認

以下の方法で、本機が正常に認識されていることを確認してください。

■ [マイコンピュータ] 上での確認

Windows 2000 の場合

本機の接続とドライバーソフトのインストールが正常に行われると、[マイコンピュータ] 上にアイコンが2個追加されます。

右の画面例では、次のように認識されています。

- Eドライブ：リムーバブルディスク
(BD-RE/DVD-RAM ディスク用)
- Dドライブ：CD-ROM
(BD-R/DVD-R/DVD-R DL/+R/
+R DL/DVD-RW/+RW/DVD-ROM/
CD-ROM/CD-R/CD-RW ディスク用)

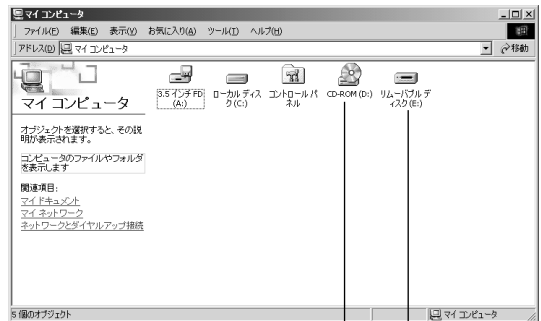
- 正常に表示されない場合、[表示]メニューの[最新の情報に更新]を選択してください。
- BD-RE/DVD-RAMに読み書きするときはEドライブを、それ以外のディスクを読み書きするときはDドライブをご使用ください。
- システム構成によってはドライブ名(アルファベット)が変わる可能性があります。

Windows XPの場合

本機を接続すると、[マイコンピュータ] 上にアイコンが追加されます。

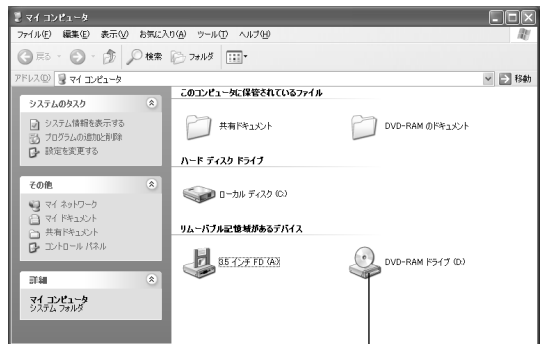
右の画面例では、DドライブがBD/DVD/CDドライブとして認識されています。

- 正常に表示されない場合、[表示]メニューの[最新の情報に更新]を選択してください。



BD-R/DVD-R/DVD-R DL/+R/
+R DL/DVD-RW/+RW/DVD-ROM/
CD-ROM/CD-R/CD-RW ディスク用

BD-RE/DVD-RAM ディスク用



BD/DVD/CDドライブ用

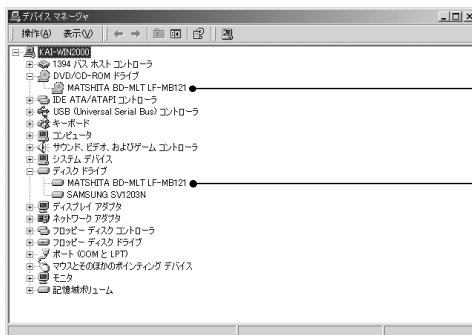
インストール後の確認 (つづき)

■ [デバイスマネージャ] 上での確認

製品名は“BD-MLT LF-MB121”と表示されます。

Windows 2000 の場合

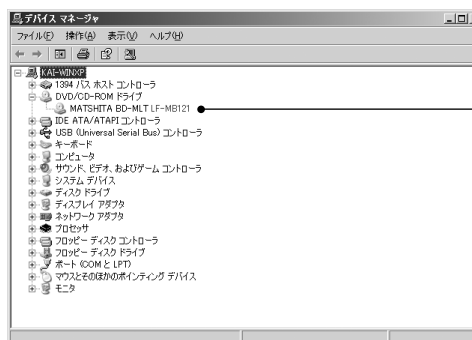
- 1 [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[システム]→[ハードウェア]タブをクリックする。
- 2 [デバイスマネージャ]欄の [デバイスマネージャ] ボタンをクリックする。
右の画面 (各装置の接続状況) が表示されます。
- 3 画面中の [DVD/CD-ROM ドライブ]、[ディスクドライブ] をダブルクリックする。



本機の BD-R/DVD-R/
DVD-R DL/+R/+R DL/
DVD-RW/+RW/
DVD-ROM/ CD-ROM/
CD-R/CD-RW ディスク
側が認識されています。
本機の BD-RE/DVD-RAM
ディスク側が認識されてい
ます。

Windows XP の場合

- 1 [スタート]→[コントロールパネル]→[システム]→[ハードウェア]タブをクリックする。
- 2 [デバイスマネージャ]欄の [デバイスマネージャ] ボタンをクリックする。
右の画面 (各装置の接続状況) が表示されます。
- 3 画面中の [DVD/CD-ROM ドライブ] をダブルクリックする。



本機が認識されています。

ソフトウェアのアンインストール

お使いのパソコンにインストールしたドライバーソフト／アプリケーションソフトを削除する場合、以下の方法でアンインストールしてください。

お知らせ

- Windows 2000/XP でのBD ドライバーのアンインストールは、Administrator (管理者) グループに所属したユーザー名で行ってください。

■Windows 2000 の場合

- 1 [スタート] → [設定] → [コントロールパネル] を選択する
 - [マイコンピュータ] → [コントロールパネル] を選択してもできます。



- 2 [アプリケーションの追加と削除] を開き削除するソフトを選択する

- 3 [追加と削除] または [変更/削除] をクリックする
 - 画面の指示に従って作業を進めてください。
 - 作業終了後、パソコンを再起動してください。

■Windows XP の場合

- 1 [スタート] → [コントロールパネル] を選択する
- 2 [プログラムの追加と削除] を開き、削除するソフトを選択する
- 3 [変更と削除] をクリックする
 - 画面の指示に従って作業を進めてください。
 - 作業終了後、パソコンを再起動してください。



BD-R/BD-RE/DVD-RAM ディスクの論理フォーマット

BD-R/BD-RE/DVD-RAM ディスクにファイルを書き込むためには、論理フォーマットをする必要があります。論理フォーマットをした BD-R/BD-RE/DVD-RAM ディスクは、フロッピーディスクやハードディスクと同じ感覚でファイルを書き込むことができます。

ただし、BD-Rは書き込んだファイルを削除しても空き領域は増えません。

本機は BD-RE/DVD-RAM ディスクに対して自動交替セクター機能を標準装備しています。この機能は、データ記録時に記録したセクターをベリファイ（確認）して、記録状態の悪いセクターを発見し、ユーザー管理領域外に自動的にデータを退避（交替）させる機能で、より信頼性の高い記録を実現します。

フォーマット形式について

BD-R/BD-RE/DVD-RAM ディスクのフォーマット形式には、UDF形式とFAT32形式があります。

用途に合わせて、使い分けをおすすめします。

両面タイプの DVD-RAM ディスクについては、片面毎にフォーマットをしてください。

■UDF (Universal Disk Format) 形式

BD/DVD の統一標準フォーマットです。ファイルサイズの大きな（画像、音声データ）読み書きを高速で行うことができます。

■FAT32形式

Windows の標準フォーマットで、ハードディスクなどで使用されている論理フォーマットです。

BD-R ディスクでは使用できません。

※ 詳細につきましては、☞ 37ページを参照ください。

Windows 2000/XP でのフォーマットソフト (DVDForm) の起動について

- フォーマットソフトをご使用の際は、Administrator（管理者）グループに所属したユーザー名でログインしてください。
- フォーマットソフトの起動前に、BD-R/BD-RE/DVD-RAM ディスクを使用中の全てのアプリケーションを終了してください。

お知らせ

- Windows 2000でWindows Media Player 9がインストールされた環境でBD-R ディスクをフォーマットした後、認識されない場合は一度BD-R ディスクを取り出してください。

Windows 2000 でのフォーマットソフトの起動

1 フォーマットする BD-R/BD-RE/
DVD-RAM ディスクを本機にセットする

2 ① [マイコンピュータ] を開く

② BD-R/BD-RE/DVD-RAM ディスクに割り当てられた [リムーバブルディスク] (BD-Rの場合は[CD-ROM]アイコン) を、マウスの右ボタンでクリックする




3 メニュー中の [フォーマット] をクリックする
下のフォーマット画面が表示されるので、必要な作業をする。

Windows XP でのフォーマットソフトの起動

1 フォーマットするBD-R/BD-RE/
DVD-RAM ディスクを本機にセットする

2 ① [マイコンピュータ] を開く

② 本機に割り当てられたアイコン (DVD-RAMの場合は  アイコン) を、マウスの右ボタンでクリックする



3 メニュー中の [フォーマット] をクリックする
下のフォーマット画面が表示されるので、必要な作業をする。



フォーマットを開始する

DVDForm を終了する

UDF形式を選択したときは、ボリュームラベル名を入力する (UDF形式の場合は半角32文字まで入力可能)

- 入力しない場合、“UDF+西暦年+月+日”が自動的に設定されます。

FAT32 形式のときは、とくにボリュームラベル名を入力する必要はありません。

(FAT32形式の場合は半角11文字まで入力可能)

▼ をクリックし、
フォーマット形式を
選択する
(☞ 37~38ページ)

クイックフォーマットをする場合に選択する

- ブランク BD-R ディスクの場合は、自動的に選択状態となり、未選択状態にはできません。
- 物理未フォーマット DVD-RAM ディスクの場合は、自動的に未選択状態となり、選択状態にはできません。
- クイックフォーマットオプションが選択状態の場合は、全セクターの検査は行われません。
- クイックフォーマットオプションが未選択状態の場合は、全セクターを検査し、不良セクターの検出 (通常のフォーマット) を行います。
(通常は、25GB BD-RE ディスクは 90-135 分程度、50GB BD-RE ディスクは 180-270 分程度、4.7 GB DVD-RAM ディスクは 25-85 分程度、1.4 GB DVD-RAM ディスクは 15-25 分程度で終了します)
- 物理未フォーマットのBD-RE などの場合、クイックフォーマットは全セクター検査を行わない物理フォーマット (セクター区分け) も行います。

推奨フォーマットについて

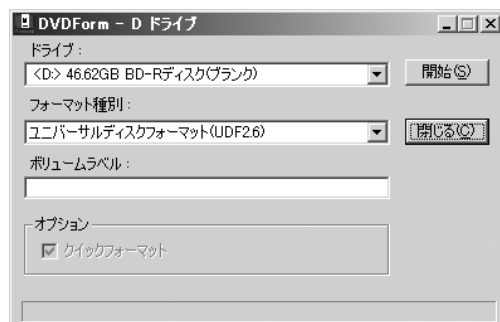
- 空白BD-R ディスクを使用するときは、フォーマット種別“ユニバーサルディスクフォーマット (UDF2.6)”を選択します。

ただし、UDF2.6フォーマットされたBD-Rディスクは、Blu-rayレコーダー等で記録・再生できないことがあります。

1 フォーマット種別で、[ユニバーサルディスクフォーマット (UDF2.6)] を選択する

2 ボリュームラベルを入力する

3 [開始] をクリックする



- BD-RE ディスクを使用するときは、フォーマット種別“ユニバーサルディスクフォーマット (UDF2.5)”を選択します。

1 フォーマット種別で、[ユニバーサルディスクフォーマット (UDF2.5)] を選択する

2 ボリュームラベルを入力する

3 [開始] をクリックする



お知らせ

- Windows XPの場合、付属のフォーマットソフト (DVDForm) で DVD-RAM ディスクをフォーマットした後で、DVD-RAM アイコンが CD-ROM アイコンに変わることがあります。このような場合は、エクスプローラの [表示] メニューの [最新の情報] を選択して、表示の更新をしてください。

フォーマット形式の説明

■フォーマット形式

フォーマット形式	説明
ユニバーサルディスク フォーマット (UDF1.5)	<ul style="list-style-type: none">●DVD-RAM ディスクで広く用いられているフォーマット形式です。●UDF1.5 形式の DVD-RAM ディスクは、DVD フォーラム策定の「ビデオレコーディング規格」準拠の DVD レコーダーや同規格準拠の PC 用記録ソフトでは使用できません。●UDF1.5 形式の BD-RE ディスクは、Blu-ray Disc Association 策定の「ビデオレコーディング規格」準拠の Blu-ray レコーダーや同規格準拠の PC 用記録ソフトでは使用できません。
ユニバーサルディスク フォーマット (UDF2.0)	<ul style="list-style-type: none">●DVD フォーラムが規定する DVD-RAM ディスクの標準フォーマット形式です。DVD フォーラム策定の「ビデオレコーディング規格」準拠の DVD レコーダーや同規格準拠の PC 用記録ソフトで使用するためのフォーマット形式です。●UDF2.0 形式の BD-RE ディスクは、Blu-ray Disc Association 策定の「ビデオレコーディング規格」準拠の Blu-ray レコーダーや同規格準拠の PC 用記録ソフトでは使用できません。
ユニバーサルディスク フォーマット (UDF2.5)	<ul style="list-style-type: none">●Blu-ray Disc Association が規定する BD-RE ディスクの標準フォーマット形式です。Blu-ray Disc Association 策定の「ビデオレコーディング規格」準拠の Blu-ray レコーダーや同規格準拠の PC 用記録ソフトで使用するためのフォーマット形式です。●UDF2.5 形式の DVD-RAM ディスクは、DVD フォーラム策定の「ビデオレコーディング規格」準拠の DVD レコーダーや同規格準拠の PC 用記録ソフトでは使用できません。
ユニバーサルディスク フォーマット (UDF2.6)	<ul style="list-style-type: none">●Blu-ray Disc Association が規定する BD-R (Sequential Recording Mode with Logical OverWrite) ディスクの標準フォーマット形式です。Blu-ray Disc Association 策定の「ビデオレコーディング規格」準拠の Blu-ray レコーダーや同規格準拠の PC 用記録ソフトで使用するためのフォーマット形式です。
FAT32	<ul style="list-style-type: none">●Windows 2000/XP の標準フォーマット形式です。

フォーマット形式の説明 (つづき)

■各ディスクで使用可能なフォーマット形式とフォーマット直後の使用できる空き容量とOSによる使用容量

- 25 GB/50 GB BD-R/RE ディスクのアンフォーマット時の全容量は 25 GB/50 GB
- 4.7 GB/9.4 GB DVD-RAM ディスクのアンフォーマット時の片面全容量は 4.7 GB
- 1.4 GB/2.8 GB DVD-RAM ディスクのアンフォーマット時の片面全容量は 1.4 GB

ディスク種別	フォーマット形式	空き容量	OSによる使用容量
BD-R 25 GB	UDF2.6	22.5 GB	16.1 MB
BD-R 50 GB	UDF2.6	45 GB	16.1 MB
BD-RE 25 GB	UDF2.0 /1.5	22.5 GB	1.41 MB
	UDF2.5	22.5 GB	17.4 MB
	FAT32 ※1	22.5 GB	4 KB
BD-RE 50 GB	UDF2.0 /1.5	45.1 GB	2.82 MB
	UDF2.5	45 GB	18.8 MB
	FAT32 ※1	45 GB	4 KB
DVD-RAM 4.7 GB 9.4 GB の片面	UDF2.0 /1.5	4.26 GB	282 KB
	UDF2.5	4.24 GB	16.2 MB
	FAT32	4.25 GB	4 KB
DVD-RAM 1.4 GB 2.8 GB の片面	UDF2.0 /1.5	1.3 GB	92 KB
	UDF2.5	1.29 GB	16 MB
	FAT32	1.3 GB	4 KB

松下電器産業株式会社製のBD-R/RE/DVD-RAM ディスクと本フォーマットソフトを使用した場合のフォーマット直後のディスク容量です。

※1 FAT32 でフォーマットした BD-RE ディスクに多数ファイルを書いた場合、UDFフォーマットと比較して10倍以上の時間がかかることがあります。

Blu-ray/DVD レコーダーで記録された BD-R/RE/DVD-RAM ディスクの取り扱いについて

Blu-ray Disc Association あるいは DVD フォーラム策定の「ビデオレコーディング規格」準拠の Blu-ray/DVD レコーダーや、Blu-ray/DVD ビデオカメラおよび同規格準拠の PC 用ソフトで記録された BD-R/RE/DVD-RAM ディスク上には、“BDAV” あるいは “DVD_RTAV” フォルダが作成され、このフォルダ内にビデオレコーディング規格の、各種ファイルが作成されます。PC 上でこのフォルダやフォルダ内のファイルにアクセスしないでください。

このフォルダやフォルダ内のファイルを削除、変更すると、Blu-ray/DVD ビデオレコーダーや PC 用記録ソフトで再生ができなくなります。

PC上でこれらのファイルにアクセスするには、PC用記録ソフトなどの専用ソフト（DVD-RAMについては PowerProducer™ 3 または DVD-MovieAlbumSE 4.1 など）をご使用ください。

ライトプロテクトツールの使いかた

本製品には、ライトプロテクトツールが付属されています。
ライトプロテクトツールは、BD-R/BD-RE/DVD-RAMディスクに対して以下の機能を提供します。
BD-R/BD-RE/DVD-RAMディスク単位でのソフトウェアライトプロテクトの設定 / 解除

ライトプロテクトツールの起動

[スタート]メニューから、[すべてのプログラム] → [Panasonic Blu-ray] → [BD ドライバー] → [WPTool]を選択する。

次のようなライトプロテクトツールソフト基本画面が表示されます。
使用するドライブを選択し、「ライトプロテクト設定」ボタンをクリックしてください。

BD-R/RE/DVD-RAM ディスクの
ライトプロテクトを設定します。



クリックすると、本ソフトの
バージョン等を表示します。

ドライブを選択します。

ツールソフトを終了します。

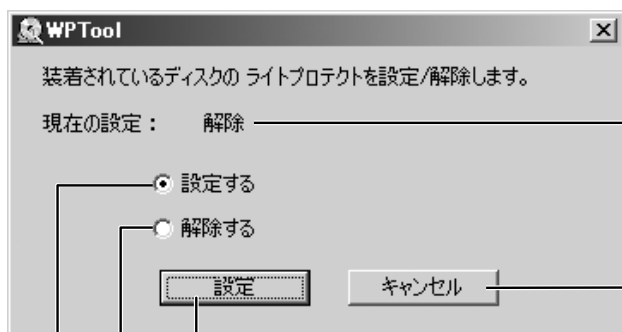
ライトプロテクトツールの使いかた (つづき)

ライトプロテクトツールの使い方

ライトプロテクトを設定／解除したい BD-R/RE/DVD-RAM ディスクをドライブにセットし、前記のツールソフト基本画面で [ライトプロテクト設定] をクリックする。

次の画面が表示されます。

■ライトプロテクト設定画面



現在セット中のBD-R/RE/DVD-RAM ディスクのライトプロテクト状態を表示します。

ツールソフトの基本画面に戻ります。

選択したライトプロテクトを設定します。
(設定をBD-R/RE/DVD-RAM ディスクに保存します)

ライトプロテクトを解除します。
BD-R/RE/DVD-RAM ディスクはリードライト (記録・再生) とも可能になります。

ライトプロテクトを設定します。
BD-R/RE/DVD-RAM ディスクはリードオンリー (再生専用) になります。

ファイルのコピーやフォーマットができないとき

下記の点をお確かめください。その原因と対処方法を以下に示します。

原因	対処方法
ディスクにライトプロテクトが設定されている。	ライトプロテクトツールを用いて、ディスクのライトプロテクトを解除してください。(上記を参照)

困ったとき!?

トラブルが発生した場合、まず、以下の点をお調べください。

以下の点をお確かめになり、トラブルが解消されない場合、付属の光ディスク関連サポート承り書（P.43 ページ）のコピーに必要事項をご記入のうえ、お買い上げの販売店または弊社P³カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

こんなときは	ここをお調べください	参照ページ
トレイが出ない	<ul style="list-style-type: none"> ● パソコンの電源ケーブルが正しく接続されていますか？ ● パソコンの電源が入っていますか？ 	21 —
トレイが入らない	<ul style="list-style-type: none"> ● ディスクが正しくセットされていますか？ 	22~23
パソコンが起動しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機のマスター／スレーブのジャンパーピンが正しく設定されていますか？ ● 本機とパソコンが正しく接続されていますか？ ● パソコンにフロッピーディスクが入っていませんか？ 	20 21 —
パソコンから操作しても本機が動作しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機とパソコンが正しく接続されていますか？ ● BD ドライバーが正しくインストールされていますか？ 	21 27~30
本機がWindows上で認識されない	<ul style="list-style-type: none"> ● BD ドライバーが正しくインストールされていますか？ ☞ Windows XP 以外では、BD ドライバーがインストールされていない場合、Windows上ではCD-ROMドライブとして認識されます。BD ドライバーを必ずインストールしてください。 	27~30
BD-R/BD-RE/DVD-RAM ディスクが使用できない	<ul style="list-style-type: none"> ● フォーマットされていますか？ ● 正しいドライブ名にアクセスしていますか？ 	34~38 31
BD-R/BD-RE/DVD-RAM ディスクに記録できない	<ul style="list-style-type: none"> ● ライトプロテクトが設定されていませんか？ 	40
CD-ROM/DVD-ROM が使用できない	<ul style="list-style-type: none"> ● ディスクが正しくセットされ、動作表示ランプが消灯していますか？ ● 正しいドライブ名にアクセスしていますか？ 	17・22~23 31
音楽CD 再生時に、パソコンのスピーカー（またはアンプ内蔵スピーカー）から音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機とサウンドボードなどが、オーディオケーブル（市販品）などを使って正しく接続されていますか？ 	21

用語解説

UDFフォーマット	Universal Disk Format の略で、BD-R/RE、DVD-RAM、DVD-Video、DVD-ROM、DVD-R、DVD-R DL、+R、+R DL、DVD-RW、+RW、CD-RW に採用されているディスクフォーマットです。
ATAPI (インターフェース)	ATA Packet Interface の略で、IDE コントローラーに CD-ROM などのハードディスク以外の機器を接続するためのパケットインターフェースです。
IDE ケーブル	IDE 装置を接続するケーブルです。
インストール	デバイスドライバーなどのソフトウェアをパソコンのシステムに登録する作業をいいます。
論理フォーマット	初期化 (イニシャライズ) と呼びます。BD-R/BD-RE/DVD-RAM ディスクがパソコンシステムで読み書きできるよう、システムの各種管理情報をディスクに書き込みする作業を言います。
ドライバーソフト	周辺機器の動作に必要な情報を OS に提供したり、動作を管理するソフトウェアです。「デバイスドライバー」や単に「ドライバー」と呼ばれることもあります。
物理フォーマット	ディスク定義情報や欠陥管理情報の書き込みを行い、セクターレベルでのアクセスを可能にする動作のことです。BD-RE (50GB) ディスクは全面検査なしで数十秒、全面検査ありで約270分程度の時間を要します。
相変化書換型	ディスク上の記録膜 (結晶状態か非結晶状態) の反射率の差を利用し、読み書きをするタイプの光ディスクです。
CPRM	「Content Protection for Recordable Media」の略で、デジタル放送コンテンツ等の著作権保護システムのことです。

ユーザーサポートについて

本製品につきましては、品質に万全を期しておりますが、万一サポートが必要なときは、ご面倒でも下記の内容について可能な限り詳しい情報をお知らせください。

- 修理を依頼される場合は、必ずこのページのコピーに必要な事項を記入のうえ、ドライブに添付して、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- 使用方法に関するお問い合わせは、FAXにて下記の送り先に送信してください。

送り先：P³カスタマーサポートセンター（FAX：03-3436-1889）

- Power2Go™ 5、InstantBurn™ 5、PowerProducer™ 3、PowerDVD™ 6、PowerBackup™ 2、DVD-MovieAlbumSE 4.1 に関するお問い合わせについては、各アプリケーションソフトのクイックガイド（付属）をご覧ください。

光ディスク関連サポート承り書		記入年月日	年	月	日
製品名/品番	BD/DVD/CDドライブ LF-MB121JD	製造番号			
ご依頼者	フリガナ お名前	電話番号	()	—	
		FAX番号	()	—	
	フリガナ (貴社名)	昼間の 連絡先	()	—	
ご住所	〒	都道 府県	区市 郡		
システムの環境	パソコン	型番：	(メーカー：)		
	マザーボード	型番：	(メーカー：)		
	OS	<input type="checkbox"/> Windows 2000 <input type="checkbox"/> Windows XP (32bitOS) <input type="checkbox"/> Windows XP (64bitOS)			
	IDEコントローラ				
	IDE接続機器	マスター		スレーブ	
		プライマリー			
		セカンダリー			
その他の周辺機器					
拡張ボード					
お問い合わせ	現象発生時は	<input type="checkbox"/> ドライブ接続時 <input type="checkbox"/> インストール中			
		<input type="checkbox"/> ソフト使用中 (ソフト名：)			
	使用ディスクは				
	何が起きましたか？ (現象を、できるだけ詳しくご記入ください。)				

主な仕様

■ BD/DVD/CD ドライブ

電源	電圧	DC +5 V ±5 %	DC +12 V ±10 %
	消費電流	最大1.4 A	最大1.5 A
インターフェース		ATA/ATAPI-5 or ATAPI-6	
アクセスタイム	PIOモード	PIO mode 4 (最大16.6 MB/s) (理論値)	
	DMAモード	Ultra DMA mode 4 (最大66 MB/s) (理論値)	
	BD-ROM	210 ms	
	DVD-ROM	220 ms	
連続データ 転送速度 (理論値) 1倍速の転送速度 BD ディスク： 4.5 MB/s DVD ディスク： 1350 KB/s CD ディスク： 150 KB/s	DVD-ROM	170 ms	
	CD-ROM	160 ms	
	BD-R/RE (1層/2層)	2倍速 (記録・再生時)	
	DVD-RAM	最大5倍速 (5倍速対応 4.7 GB 記録・再生時)	
	DVD-R	最大8倍速 (8倍速対応ディスク) (記録・再生時)	
	DVD-R DL	最大4倍速 (記録時)、最大8倍速 (再生時)	
	+R	最大8倍速 (8倍速対応ディスク) (記録・再生時)	
	+R DL	最大4倍速 (記録時)、最大8倍速 (再生時)	
	DVD-RW	最大6倍速 (6倍速対応ディスク) (記録時)、最大8倍速 (再生時)	
	+RW	最大8倍速 (8倍速対応ディスク) (記録・再生時)	
	DVD-ROM (1層/2層)	最大8倍速 (再生時)	
	DVD-Video	最大6倍速 (再生時)	
CD-R	最大24倍速 (記録時)		
CD-RW	最大16倍速 (記録時)		
CD-ROM/R	最大32倍速 (再生時)		
CD-RW	最大24倍速 (再生時)		
CD-DA	最大24倍速 (再生時)		
バッファ容量	8 MB		
オーディオ信号出力 ラインアウト	0.65 Vrms (47 kΩ)		
設置方向	横置き/縦置き (ただし、縦置きでは8 cmディスクは使用不可)		
許容動作温度	5℃~45℃		
許容動作湿度	10%RH~80%RH (結露なきこと)		
外形寸法 (幅×高さ×奥行)	146.0 mm × 41.3 mm × 190.0 mm (前面パネルおよび突起部は除く)		
質量	約 985 g		
対応ディスク*6	BD-R*4 [25GB(1層)、50GB(2層)]		
	BD-RE*4 [25GB(1層)、50GB(2層)]		
	DVD-RAM*2 *4 *5 [9.4 GB、2.8 GB] (両面) [4.7 GB、1.4 GB] (片面) (120 mm、80 mm)		
	DVD-R (for General, Ver. 2.0) *2*5 [4.7 GB] (120 mm)、 DVD-R DL (Ver. 3.0) [8.5 GB]		
	DVD-RW (Ver. 1.1) *2 [4.7 GB]、+R *2 [4.7 GB]、 +R DL (Ver. 1.0) [8.5 GB]		
	DVD-RW (Ver. 1.2) *2 [4.7 GB]、+RW *2 [4.7 GB] DVD-ROM、DVD-Video、DVD-R *1 (120 mm、80 mm) CD-R、CD-RW (120 mm、80 mm)		
対応フォーマット	CD-DA *3、CD-ROM Mode1、CD-ROM XA Mode2、CD-Extra、 CD TEXT、Photo CD (マルチセッション対応)、Video-CD		

*1 DVD-R 3.95 GB、4.7 GB for Authoringの、ディスクアットワンス方式で書き込まれたディスクに対応しています。

*2 ディスク容量はアンフォーマット時の容量です。
両面ディスクは同時に両面の記録再生はできません。

*3 CD-GIには対応していません。

*4 カートリッジには対応していません。

*5 BD-R、BD-RE、DVD-RAM、DVD-R (for General) ディスクは、松下電器産業 (株) 製を推奨します。
(☞裏表紙)

*6 ディスク・ドライブ・記録形式等の状況によっては、本機の記録・再生性能を保証できない場合があります。

※ 定格仕様及び外観は、性能向上その他の理由で、予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、
「P³カスタマーサポートセンター」へ！

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このBD/DVD/CD ドライブの補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼される時

・41ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まずパソコンの電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- 保証期間中は
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
- 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容

製品名	BD/DVD/CD ドライブ
品番	LF-MB121JD
製造番号	()
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

ご相談窓口における個人情報の お取り扱い

松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル (全国共通番号)  **0570-087-087**

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口におかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

商品についてのお問い合わせは

P³カスタマーサポートセンター

 **Panasonic
Peripheral
Products** 電話 **03-3436-1888**
FAX **03-3436-1889**
10:00~12:00、12:45~17:00
(※土・日・祝日は除く)

最新の情報をインターネットでご覧ください。
<http://panasonic.jp/p3>

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

※電話番号をよくお確かめのうえ、おかけください。

ナショナル パナソニック
修理ご相談窓口

ナビダイヤル
(全国共通番号)  0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口にご連絡ください。

北海道地区	
札幌 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎(011)894-1251	帯広 帯広市西20条北2丁目23-3 ☎(0155)33-8477
旭川 旭川市2条通16丁目1166 ☎(0166)22-3011	函館 函館市西栢589番地241(函館流通卸センター内) ☎(0138)48-6631

近畿地区	
滋賀 栗東市豊仙寺1丁目1-48 ☎(077)582-5021	奈良 大和郡山市筒井町800番地 ☎(0743)59-2770
京都 京都市伏見区竹田中川原町71-4 ☎(075)672-9636	和歌山 和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984
大阪 大阪市北区本庄西1丁目1-7 ☎(06)6359-6225	兵庫 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6 ☎(078)272-6645

東北地区	
青森 青森市大字浜田字豊田364 ☎(017)775-0326	宮城 仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎(022)387-1117
秋田 秋田市東通り2丁目1-7 ☎(050)5519-6348	山形 山形市平清水1丁目1-75 ☎(023)641-8100
岩手 盛岡市厨川5丁目1-43 ☎(019)645-6130	福島 郡山市亀田1丁目51-15 ☎(024)991-9308

中国地区	
鳥取 鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695	岡山 岡山市田中138-110 ☎(086)242-6236
米子 米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129	広島 広島市西区南観音8丁目13-20 ☎(082)295-5011
松江 松江市平成町182番地14 ☎(0852)23-1128	山口 山口県吉敷郡小郡町下郷220-1 ☎(083)973-2720
出雲 出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133	
浜田 浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629	

首都圏地区	
栃木 宇都宮市上戸祭3丁目3-19 ☎(028)689-2555	東京 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 ☎(03)5477-9780
群馬 前橋市箱田町325-1 ☎(027)254-2075	山梨 甲府市宝1丁目4-13 ☎(055)222-5171
茨城 つくば市筑穂3丁目15-3 ☎(029)864-8756	神奈川 横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎(045)847-9720
埼玉 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)728-8960	新潟 新潟市東明1丁目8-14 ☎(025)286-0171
千葉 千葉市中央区未広5丁目9-5 ☎(043)208-6034	

四国地区	
香川 高松市勅使町152-2 ☎(087)868-6388	高知 高知市仲田町2-16 ☎(088)834-3142
徳島 徳島市沖浜2丁目36 ☎(088)624-0253	愛媛 愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1 ☎(089)905-7544

中部地区	
石川 金沢市横川3丁目20 ☎(076)280-6608	愛知 名古屋市長瀬区塩入町8-10 ☎(052)819-0225
富山 富山市根塚町1丁目1-4 ☎(076)424-2549	岐阜 岐阜市中鶯4丁目42 ☎(058)278-6720
福井 福井市問屋町2丁目14 ☎(0776)25-5001	高山 高山市花園町3丁目82 ☎(0577)33-0613
長野 松本市寿北7丁目3-11 ☎(0263)86-9209	三重 久居市野村町字山神42-1 ☎(059)255-1380
静岡 静岡市駿河区有東2丁目3-22 ☎(054)287-9000	

九州地区	
福岡 春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036	熊本 熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067
佐賀 佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044 ☎(0952)26-9151	天草 本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
長崎 長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658	鹿児島 鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎(099)250-5657
大分 大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815	大島 名瀬市長浜町10-1 ☎(0997)53-5101
宮崎 宮崎市本郷北方字草葉2099-2 ☎(0985)63-1213	

沖縄地区	
沖縄 浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207	

別売品のご紹介

BD-RE ディスク

LM-BE25D	(1枚) (25 GB/1層/2倍速)
LM-BE50D	(1枚) (50 GB/片面2層/2倍速)

BD-R ディスク

LM-BR25D	(1枚) (25 GB/1層/2倍速)
LM-BR50D	(1枚) (50 GB/片面2層/2倍速)

DVD-RAM ディスク

LM-HB94LP3	(3枚) (9.4 GB/TYPE4/3倍速)
LM-HB94M	(1枚) (9.4 GB/TYPE4/5倍速)
LM-HB47LS3A	(3枚) (4.7 GB/TYPE4/3倍速)
LM-HB47MA	(1枚) (4.7 GB/TYPE4/5倍速)
LM-HC47LW5	(5枚) (4.7 GB/カートリッジなし/3倍速)
LM-HC47M	(1枚) (4.7 GB/カートリッジなし/5倍速)

DVD-R (for General, Ver. 2.0) ディスク

LM-RF47MW10	(10枚) (4.7 GB/8倍速)
-------------	--------------------

DVD-R (for General, Ver. 2.1) ディスク

LM-RF47NW10	(10枚) (4.7 GB/16倍速)
-------------	---------------------



この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

あなたが記録した映像や音声、またその他のデータは個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

コピーコントロール CD について

- 本機は、CD 規格（コンパクトディスクデジタルオーディオ）に準じていない「コピーコントロール CD」などについては、動作や音質の保証は致しかねます。
- CD 規格に準じた CD の再生や読み出しに支障がなく、上記のような特殊ディスクで支障が出る場合は、ディスクやパッケージ、印刷物などをよくお確かめのうえ、ディスクの発売元へお問い合わせください。

- 本製品は日本国内専用です。 This product is supported only in Japan.
- 本製品は海外での保守、修理対応をいたしておりませんので、ご了承ください。
- 本製品のデザイン、仕様は改善のため予告なしに変更することがあります。
- 本書は改善のため予告なしに変更することがあります。
- 本書の一部または全部を無断で転載することを禁じます。
- 落丁、乱丁本はお取り替えいたします。

便利メモ おぼえのため 記入されると 便利です	お買い上げ日	年	月	日	品番	LF-MB121JD
	販売店名				お客様ご相談窓口	
	電話 ()	-			電話 ()	-

本製品に関する最新情報は、下記ホームページの製品紹介（該当商品品番）をご覧ください。
アドレス：<http://panasonic.jp/p3/pro/lfmb121jd.html>

松下電器産業株式会社

パナソニック四国エレクトロニクス株式会社

ストレージプロダクツビジネスユニット

〒791-0395 愛媛県東温市南方2131番地1

© 2006 Matsushita Electric Industrial Co., Ltd.
(松下電器産業株式会社) All Rights Reserved.

Printed in Japan

LMQT00716

S0506-0